令和元年度(2019年度) 区政モニターアンケート 調査報告書

公共施設 (建物) について

令和2年(2020年)3月

港区

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和 を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わるこ とはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、 生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つこどもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、 心から平和の願いをこめて港区が平和都市であること を宣言します。

昭和60年8月15日

目次

1	調査概要	. 2
2	フェイスシート	
	F 1 年代別	. 3
	F 2 職業	. 3
	F 3 居住地区	. 3
	〒 4 居住年数	. 3
	F 5 公共施設(建物)の利用頻度と所要時間	. 4
3	調査結果	
	(1)公共施設(建物)の現状について	
	【問1】港区の公共施設(建物)やその設備の充実度(品質)について	. 8
	【問2】公共施設(建物)の広さについて	11
	【問3】公共施設(建物)の利用しやすさ(混雑具合や予約の取りやすさ)について	14
	【問4】日頃、利用する公共施設(建物)への距離について	17
	【問5】身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設	20
	【問6】公共施設の充実に取り組んでいく際に、最も重視すること	24
	(2)公共施設整備の新たな手法について	
	【問7】建物自体を賃貸する手法について	28
	【問8】問7の回答において懸念される事項	31
	【問9】民間の既存建物で、区がサービスを提供すること	31
	【問 10】問 9 の回答において懸念される事項	34
	【問 11】既存施設を改修して、別の用途で利用することについて	35
	【問 12】問 11 の回答において懸念される事項	38
	(3)情報発信について	
	【問 13】公共施設(建物)について、新たに知りたい情報	39
	【問 14】公共施設(建物)に関する情報の入手方法	43
	【問 15】公共施設(建物)についての意見	47
1	次·约. 調本 西	66

1 調査概要

(1)調査目的

港区の人口は、すべての世代で増加が続き、8年後の令和9 (2027) 年には、30 万人を超える見込みです。

区は、時代の変化に対応し、限られた財源の中で、公共施設(建物)の安全・安心を最優先に、質の高い行政サービスを提供するため「港区公共施設マネジメント計画 **1」に基づいて、公共施設の計画的な維持管理に取り組んでいます。

本調査は、より効率的・効果的な公共施設マネジメントを推進していくため、区民の皆様から公共施設について感じている思いやご意見を伺い、今後の取組の参考にさせていただくため、本調査を実施しました。

※1 公共施設の整備・活用の考え方、維持管理の進め方などを示した計画です。

(2)調査期間

令和元年 12 月 25 日 (水) ~令和 2 年 1 月 14 日 (火) (21 日間)

(3)調查対象者

令和元年度区政モニター30名令和元年度アンケート協力員716名合計746名

(4)調査設計

フェイスシート 5 問 設問 15 問

(5) 調査方法

郵送調査

(6) 回答状況

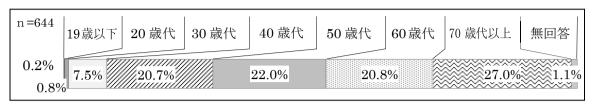
送付数 746 件 回収数 644 件 回収率 86.3%

【集計結果の見方】

- ・集計結果は百分率(単位:%)で表示し、小数第2位を四捨五入しました。 そのため、合計が100%にならないものがあります。
- 「n」は有効回答数を表します。

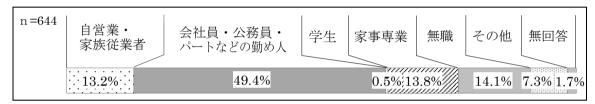
2 フェイスシート

F 1 年代別



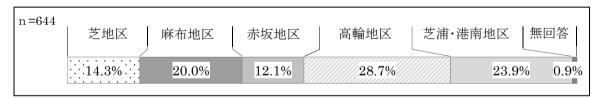
		合計	19歳以下	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70歳代以上	無回答
ſ	回答者数	644	1	5	48	133	142	134	174	7
ſ	割合	100%	0.2%	0.8%	7.5%	20.7%	22.0%	20.8%	27.0%	1.1%

F 2 職業



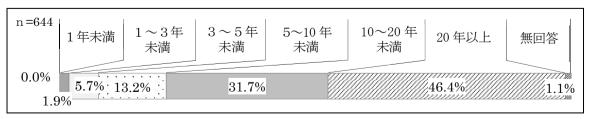
	合計	自営業・ 家族従業者	会社員・公務員・ パートなどの勤め人	学生	家事 専業	無職	その他	無回答
回答者数	644	85	318	3	89	91	47	11
割合	100%	13.2%	49.4%	0.5%	13.8%	14.1%	7.3%	1.7%

F 3 居住地区



ĺ		合計	芝地区	麻布地区	赤坂地区	高輪地区	芝浦港南地区	無回答
	回答者数	644	92	129	78	185	154	6
ĺ	割合	100%	14.3%	20.0%	12.1%	28.7%	23.9%	0.9%

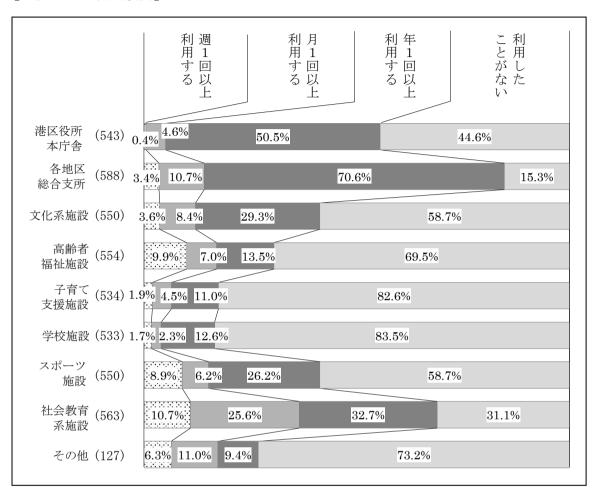
F 4 居住年数



	合計	1年 未満	1~3 年 未満	3~5 年 未満	5~10 年 未満	10~20 年 未満	20 年 以上	無回答
回答者数	644	0	12	37	85	204	299	7
割合	100%	0.0%	1.9%	5.7%	13.2%	31.7%	46.4%	1.1%

F 5 公共施設 (建物) の利用頻度と所要時間

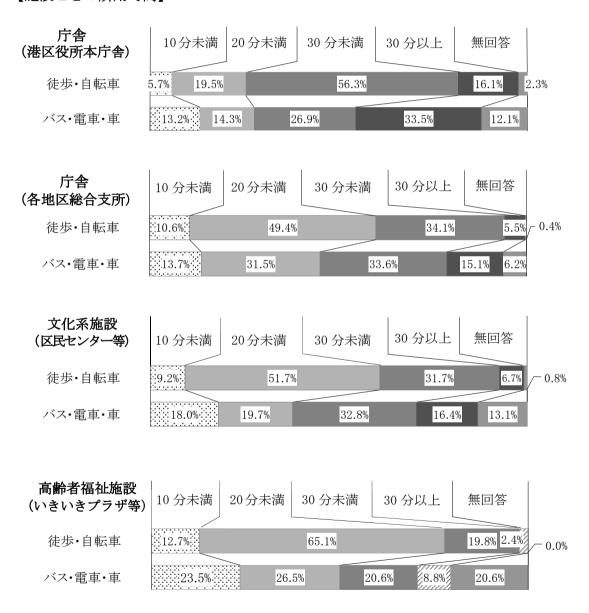
【施設ごとの利用頻度】n=4542

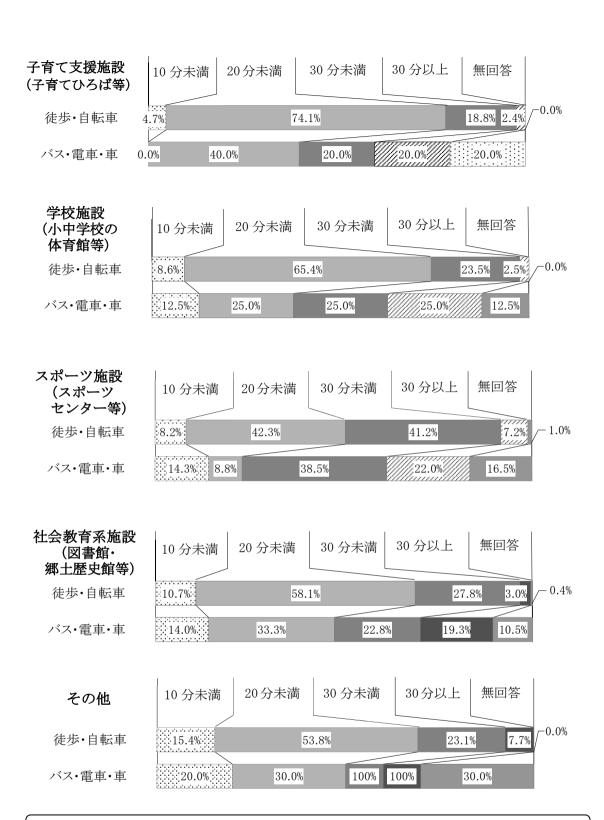


施設分類				利用	頻度	
(例)	種別	合計	週に一回 以上	月に一回 以上	年に一回 以上	利用なし
庁舎	回答者数	543	2	25	274	242
(港区役所本庁舎)	割合	100%	0.4%	4.6%	50.5%	44.6%
庁舎	回答者数	588	20	63	415	90
(各地区総合支所)	割合	100%	3.4%	10.7%	70.6%	15.3%
文化系施設	回答者数	550	20	46	161	323
(区民センター等)	割合	100%	3.6%	8.4%	29.3%	58.7%
高齢者福祉施設	回答者数	554	55	39	75	385
(いきいきプラザ等)	割合	100%	9.9%	7.0%	13.5%	69.5%
子育て支援施設	回答者数	534	10	24	59	441
(子育てひろば等)	割合	100%	1.9%	4.5%	11.0%	82.6%
学校施設	回答者数	533	9	12	67	445
(小中学校の体育館等)	割合	100%	1.7%	2.3%	12.6%	83.5%

スポーツ施設	回答者数	550	49	34	144	323
(スポーツセンター等)	割合	100%	8.9%	6.2%	26.2%	58.7%
社会教育系施設	回答者数	563	60	144	184	175
(図書館·郷土歴史館等)	割合	100%	10.7%	25.6%	32.7%	31.1%
7 114	回答者数	127	8	14	12	93
その他	割合	100%	6.3%	11.0%	9.4%	73.2%

【施設ごとの所用時間】





その他の回答

- ・大平台みなと荘・男女平等参画センター「リーブラ」・公園
- ・駐輪場 ・公衆浴場「ふれあいの湯」 ・子ども中高生プラザ ・消費者センター
- ・精神障害者地域活動支援センター「あいはーと・みなと」・みなと保健所
- ・障害保健福祉センター「ヒューマンプラザ」 ・エコプラザ
- ・勤労福祉会館 ・がん在宅緩和ケア支援センター「ういケアみなと」
- ・健康増進センター「ヘルシーナ」 ・芝公園多目的運動場「アクアフィールド芝公園」等

比較項目	種別	合計	10 分	20 分	30 分	30 分以上	無回答
港区役所本庁舎	総計	269	29	43	98	75	24
徒歩・自転車	回答件数	87	5	17	49	14	2
(佐少・日松早	割合	32.3%	5.7%	19.5%	56.3%	16.1%	2.3%
バス・電車・車	回答件数	182	24	26	49	61	22
友 114 戸が 4 十二	割合	67.7%	13.2%	14.3%	26.9%	33.5%	12.1%
各地区総合支所	総計	401	47	172	136	36	10
徒歩・自転車	回答件数 割合	255 63.6%	27 10.6%	126 49.4%	87 34.1%	5.5%	0.4%
·	回答件数	146	20	46	49	22	9
バス・電車・車	割合	36.4%	13.7%	31.5%	33.6%	15.1%	6.2%
文化系施設	総計	181	22	74	58	18	9
徒歩・自転車	回答件数	120	11	62	38	8	1
	割合	66.3%	9.2%	51.7%	31.7%	6.7%	0.8%
バス・電車・車	回答件数	61	11	12	20	10	8
	割合	33.7%	18.0%	19.7%	32.8%	16.4%	13.1%
高齢者福祉施設	総計	160	24	91	32	6	7
徒歩・自転車	回答件数 割合	126	16 12.7%	82 65.1%	$\frac{25}{19.8\%}$	9.40/	0.0%
	回答件数	78.8%	12.1%	9	19.8%	2.4%	7
バス・電車・車	割合	21.3%	23.5%	26.5%	20.6%	8.8%	20.6%
子育て支援施設	総計	90	4	65	17	3	1
	回答件数	85	4	63	16	2	0
徒歩・自転車	割合	94.4%	4.7%	74.1%	18.8%	2.4%	0.0%
バス・電車・車	回答件数	5	0	2	1	1	1
	割合	5.6%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%
学校施設	総計	89	8	55	21	4	1
徒歩・自転車	回答件数	81	7	53	19	2	0 00/
	割合 回答件数	91.0%	8.6%	65.4%	23.5%	$\frac{2.5\%}{2}$	0.0%
バス・電車・車	割合		12.5%			25.0%	12.5%
スポーツ施設	総計	188	21	49	75	27	16
Z+ I+ +	回答件数	97	8	41	40	7	1
徒歩・自転車	割合	51.6%	8.2%	42.3%	41.2%	7.2%	1.0%
バス・電車・車	回答件数	91	13	8	35	20	15
	割合	48.4%	14.3%	8.8%	38.5%	22.0%	16.5%
社会教育系施設	総計	291	33	155	78	18	7
徒歩・自転車	回答件数	234	25	136	65	7	1
	割合 回答件数	80.4% 57	10.7%	58.1%	27.8%	3.0%	0.4%
バス・電車・車	割合	19.6%	14.0%	33.3%	22.8%	11 19.3%	10.5%
その他	総計	23	4	10	4	2	3
	回答件数	13	2	7	3	1	0
徒歩・自転車	割合	56.5%	15.4%	53.8%	23.1%	7.7%	0.0%
バス・電車・車	回答件数	10	2	3	1	1	3
	割合	43.5%	20.0%	30.0%	100%	100%	30.0%
総計	回答件数	1692	192	714	519	189	78

3 調査結果

(1) 公共施設(建物)の現状について

【問1】港区の公共施設(建物)やその設備の充実度(品質)について、全般的にどのように感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 充実している(品質がいい)

4 どちらかといえば充実していない

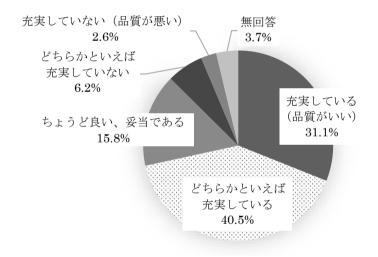
2 どちらかといえば充実している

5 充実していない(品質が悪い)

3 ちょうど良い、妥当である

港区の公共施設(建物)やその設備の充実度(品質)について聞いたところ、「どちらかといえば充実している」が40.5%で最も高く、次いで「充実している(品質がいい)」が31.1%となっています。

グラフ1 公共施設 (建物) やその設備の充実度 (品質) (全体) (n=644)



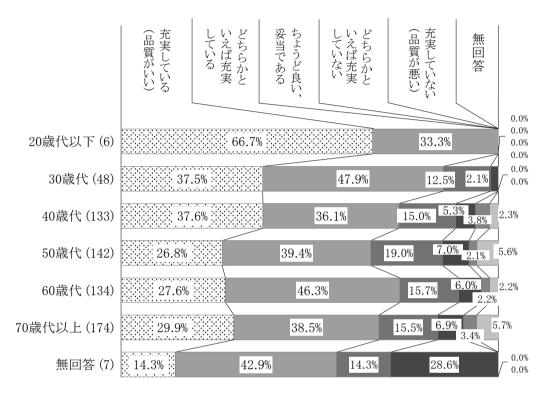
種 別	合計	(品質がいい)	している どちらかと	安当である	していない いえば充実 どちらかと	(品質が悪い)	無回答
回答者数	644	200	261	102	40	17	24
割合	100%	31.1%	40.5%	15.8%	6.2%	2.6%	3.7%

【年代別】

年代別で比較すると、「充実している(品質がいい)」が最も高いのは、20歳以下で66.7%、次いで40代が37.6%となっています。

一方、「充実していない(品質が悪い)」が最も高いのは、40代で3.8%となっています。

グラフ2 公共施設 (建物) やその設備の充実度 (品質) (年代別) (n=644)



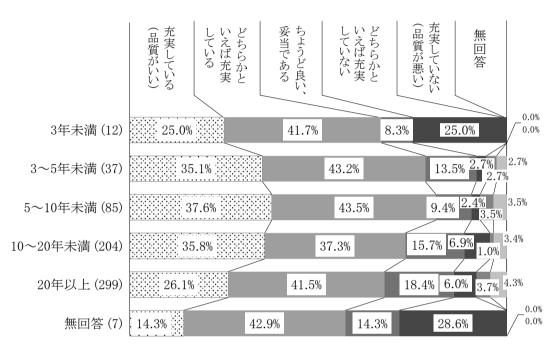
比較項目	種 別	合計	(品質がいい)	している いえば充実 どちらかと	妥当である	していない いえば充実 どちらかと	(品質が悪い)	無回答
20 歳代	回答者数	6	4	2	0	0	0	0
以下	割合	100%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答者数	48	18	23	6	1	0	0
30 成八	割合	100%	37.5%	47.9%	12.5%	2.1%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答者数	133	50	48	20	7	5	3
40 成八	割合	100%	37.6%	36.1%	15.0%	5.3%	3.8%	2.3%
50 歳代	回答者数	142	38	56	27	10	3	8
30 成八	割合	100%	26.8%	39.4%	19.0%	7.0%	2.1%	5.6%
60 歳代	回答者数	134	37	62	21	8	3	3
00 成八	割合	100%	27.6%	46.3%	15.7%	6.0%	2.2%	2.2%
70 歳代	回答者数	174	52	67	27	12	6	10
以上	割合	100%	29.9%	38.5%	15.5%	6.9%	3.4%	5.7%
無同梦	回答者数	7	1	3	1	2	0	0
無回答	割合	100%	14.3%	42.9%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「充実している(品質がいい)」が最も高いのは、 $5\sim10$ 年未満で 37.6%、次いで $10\sim20$ 年未満が 35.8%となっています。

一方、「充実していない(品質が悪い)」が最も高いのは、20年以上で3.7%、次いで5~10年未満が3.5%となっています。

グラフ3 公共施設(建物) やその設備の充実度(品質)(居住年数別) (n=644)



比較項目	種 別	合計	充実している	している どちらかと	妥当である	していない いえば充実 どちらかと	(品質が悪い)	無回答
3年未満	回答者数	12	3	5	1	3	0	0
3 平水间	割合	100%	25.0%	41.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%
$3\sim5$ 年	回答者数	37	13	16	5	1	1	1
未満	割合	100%	35.1%	43.2%	13.5%	2.7%	2.7%	2.7%
5~10年	回答者数	85	32	37	8	2	3	3
未満	割合	100%	37.6%	43.5%	9.4%	2.4%	3.5%	3.5%
10~20年	回答者数	204	73	76	32	14	2	7
未満	割合	100%	35.8%	37.3%	15.7%	6.9%	1.0%	3.4%
20 年以上	回答者数	299	78	124	55	18	11	13
20 平以上	割合	100%	26.1%	41.5%	18.4%	6.0%	3.7%	4.3%
無同炊	回答者数	7	1	3	1	2	0	0
無回答	割合	100%	14.3%	42.9%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%

【問2】公共施設(建物)の広さについて、全般的にどのように感じていますか。 あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 広い

4 やや狭い

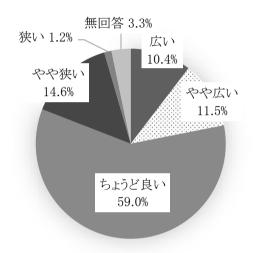
2 やや広い

5 狭い

3 ちょうど良い

公共施設(建物)の広さについて聞いたところ、「ちょうど良い」が59.0%と最も高く、以下、「やや狭い」が14.6%、「やや広い」が11.5%と続いています。

グラフ1 公共施設 (建物) の広さ (全体) (n=644)



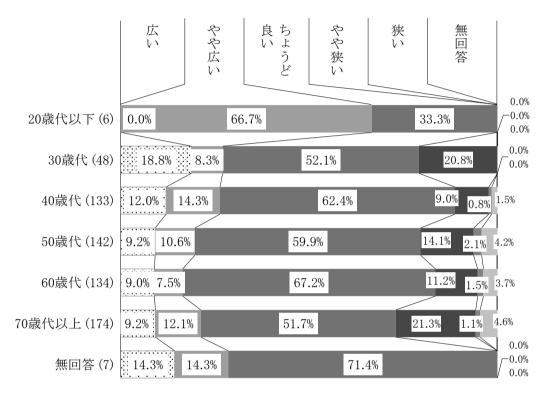
種別	合計	広い	やや広い	ちょうど良い	やや狭い	狭い	無回答
回答者数	数 644	67	74	380	94	8	21
割合	100%	10.4%	11.5%	59.0%	14.6%	1.2%	3.3%

【年代別】

年代別で比較すると、「やや広い」が 20 歳代以下で 66.7%と、最も高い回答となっています。「ちょうど良い」が、60 歳代で 67.2%と最も高くなっています。

「広い」が最も高いのは 30 歳代で 18.8%、次いで 40 歳代が 12.0%となっています。 一方、「狭い」が最も高いのは 50 歳代で 2.1%、次いで 60 歳代が 1.5%となっています。

グラフ2 公共施設 (建物) の広さ (年代別) (n=644)



比較項目	種別	合計	広い	やや広い	ちょうど良い	やや狭い	狭い	無回答
20 歳代	回答者数	6	0	4	2	0	0	0
以下	割合	100%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
20 歩化	回答者数	48	9	4	25	10	0	0
30 歳代	割合	100%	18.8%	8.3%	52.1%	20.8%	0.0%	0.0%
10 塩化	回答者数	133	16	19	83	12	1	2
40 歳代	割合	100%	12.0%	14.3%	62.4%	9.0%	0.8%	1.5%
50 歳代	回答者数	142	13	15	85	20	3	6
30 成八	割合	100%	9.2%	10.6%	59.9%	14.1%	2.1%	4.2%
60 歳代	回答者数	134	12	10	90	15	2	5
00 成1	割合	100%	9.0%	7.5%	67.2%	11.2%	1.5%	3.7%
70 歳代	回答者数	174	16	21	90	37	2	8
以上	割合	100%	9.2%	12.1%	51.7%	21.3%	1.1%	4.6%
無回答	回答者数	7	1	1	5	0	0	0
無凹谷	割合	100%	14.3%	14.3%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%

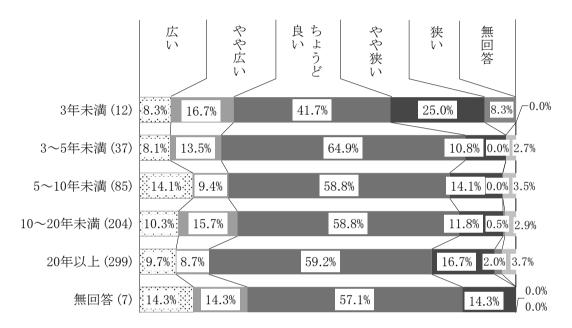
【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「ちょうど良い」が $3\sim5$ 年未満で 64.9%と、最も高い回答となっています。次いで 20 年以上が 59.2%となっています。

「広い」が最も高いのは、 $5\sim10$ 年未満で 14.1%、次いで $10\sim20$ 年未満が 10.3%となっています。

一方、「狭い」が最も高いのは3年未満で8.3%、次いで20年以上が2.0%となっています。

グラフ3 公共施設 (建物) の広さ (居住年数別) (n=644)



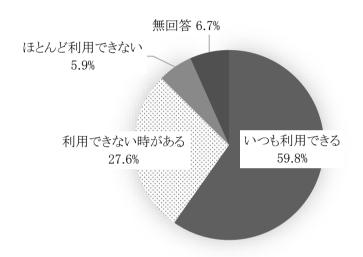
比較項目	種別	合計	広い	やや広い	ちょうど良い	やや狭い	狭い	無回答
9 年土港	回答者数	12	1	2	5	3	1	0
3年未満	割合	100%	8.3%	16.7%	41.7%	25.0%	8.3%	0.0%
3~5年	回答者数	37	3	5	24	4	0	1
未満	割合	100%	8.1%	13.5%	64.9%	10.8%	0.0%	2.7%
5~10年	回答者数	85	12	8	50	12	0	3
未満	割合	100%	14.1%	9.4%	58.8%	14.1%	0.0%	3.5%
10~20年	回答者数	204	21	32	120	24	1	6
未満	割合	100%	10.3%	15.7%	58.8%	11.8%	0.5%	2.9%
20 年以上	回答者数	299	29	26	177	50	6	11
20 平丛工	割合	100%	9.7%	8.7%	59.2%	16.7%	2.0%	3.7%
無回答	回答者数	7	1	1	4	1	0	0
無凹合	割合	100%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%

【問3】公共施設(建物)の利用しやすさ(混雑具合や予約の取りやすさ)について、 日頃どのように感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 いつも利用できる 2 利用できないときがある 3 ほとんど利用できない

公共施設 (建物) の利用しやすさ (混雑具合や予約の取りやすさ) について聞いたところ、「いつも利用できる」が59.8%、「利用できないときがある」が27.6%、「ほとんど利用できない」が5.9%となっています。

グラフ1 公共施設 (建物) の利用しやすさ (全体) (n=644)

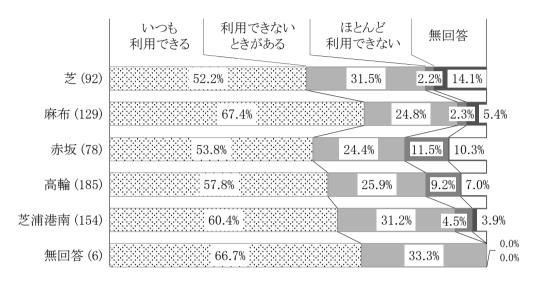


種別	合計	いつも利用 できる	利用できない ときがある	ほとんど 利用できない	無回答
回答者数	644	385	178	38	43
割合	100%	59.8%	27.6%	5.9%	6.7%

【居住地区別】

居住地区別で比較すると、「いつも利用できる」が麻布地区で 67.4%と最も高く、次いで芝浦港南地区で 60.4%となっています。「利用できないときがある」が芝地区で 31.5%、と芝浦港南地区で 31.2%、「ほとんど利用できない」が赤坂地区で 11.5%、次いで高輪地区で 9.2%となっています。

グラフ2 公共施設 (建物) の利用しやすさ (居住地区別) (n=644)



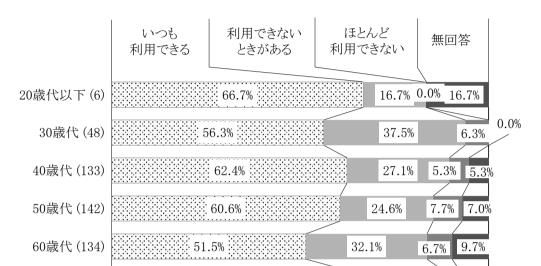
比較項目	種別	合計	いつも利用 できる	利用できない ときがある	ほとんど 利用できない	無回答
 	回答者数	92	48	29	2	13
芝地区	割合	100%	52.2%	31.5%	2.2%	14.1%
## Ub F	回答者数	129	87	32	3	7
麻布地区	割合	100%	67.4%	24.8%	2.3%	5.4%
++====	回答者数	78	42	19	9	8
赤坂地区	割合	100%	53.8%	24.4%	11.5%	10.3%
= #\ lib = =	回答者数	185	107	48	17	13
高輪地区	割合	100%	57.8%	25.9%	9.2%	7.0%
芝浦港南	回答者数	154	93	48	7	6
地区	割合	100%	60.4%	31.2%	4.5%	3.9%
furt i to to to	回答者数	6	4	2	0	0
無回答	割合	100%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

【年代別】

70歳代以上(174)

無回答(7)

年代別で比較すると、「いつも利用できる」が 20 歳代以下で 66.7%と最も高く、次いで 70 歳代以上で 63.8%となっています。「利用できないときがある」が 30 歳代で 37.5%、60 歳代で 32.1%、「ほとんど利用できない」が 50 歳代で 7.7%、次いで 60 歳代で 6.7%となっています。



24.7%

4.0%

28.6%

7.5%

0.0%

0.0%

グラフ3 公共施設 (建物) の利用しやすさ (年代別) (n=644)

63.8%

71.4%

比較項目	種別	合計	いつも利用 できる	利用できない ときがある	ほとんど 利用できない	無回答
20 歳代	回答者数	6	4	1	0	1
以下	割合	100%	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%
20 华化	回答者数	48	27	18	3	0
30 歳代	割合	100%	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%
40 歳代	回答者数	133	83	36	7	7
40 成八	割合	100%	62.4%	27.1%	5.3%	5.3%
FO 华化	回答者数	142	86	35	11	10
50 歳代	割合	100%	60.6%	24.6%	7.7%	7.0%
CO 华化	回答者数	134	69	43	9	13
60 歳代	割合	100%	51.5%	32.1%	6.7%	9.7%
70 歳代	回答者数	174	111	43	7	13
以上	割合	100%	63.8%	24.7%	4.0%	7.5%
無同於	回答者数	7	5	2	0	0
無回答	割合	100%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%

【問4】日頃、利用する公共施設(建物)への距離について、どのように感じていますか。 あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 遠い

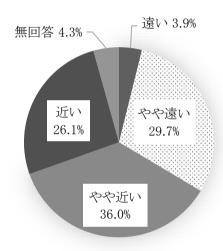
3 やや近い

2 やや遠い

4 近い

日頃、利用する公共施設(建物)への距離について聞いたところ、「やや近い」が 36.0% で最も高く、次いで「やや遠い」が 29.7%、「近い」が 26.1%、「遠い」が 3.9%となっています。「近い」と「やや近い」を合わせると 62.1%で、「やや遠い」と「遠い」を合わせた 33.6%を上回っています。

グラフ1 日頃、利用する公共施設(建物)への距離(全体) (n=644)



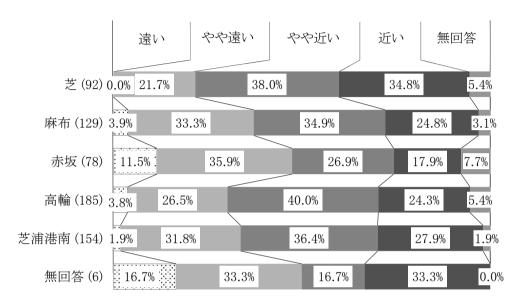
種別	合計	遠い	やや遠い	やや近い	近い	無回答
回答者数	644	25	191	232	168	28
割合	100%	3.9%	29.7%	36.0%	26.1%	4.3%

【居住地区別】

居住地区別に聞いたところ、「やや近い」が高輪地区で40.0%と最も高く、次いで芝地区で38.0%となっています。

一方、「遠い」が赤坂地区で11.5%と最も高く、次いで麻布地区で3.9%となっています。

グラフ2 日頃、利用する公共施設(建物)への距離(居住地区別) (n=644)

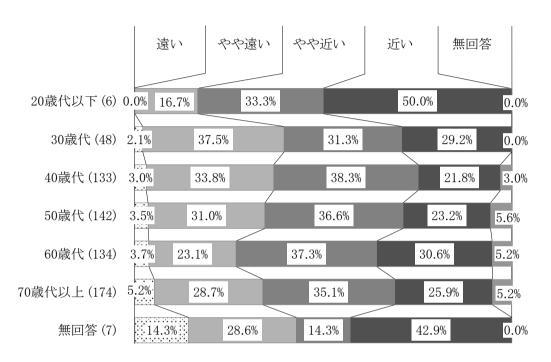


比較項目	種別	合計	遠い	やや遠い	やや近い	近い	無回答
	回答者数	92	0	20	35	32	5
芝地区	割合	100%	0.0%	21.7%	38.0%	34.8%	5.4%
本大地区	回答者数	129	5	43	45	32	4
麻布地区	割合	100%	3.9%	33.3%	34.9%	24.8%	3.1%
工作协区	回答者数	78	9	28	21	14	6
赤坂地区	割合	100%	11.5%	35.9%	26.9%	17.9%	7.7%
古松地区	回答者数	185	7	49	74	45	10
高輪地区	割合	100%	3.8%	26.5%	40.0%	24.3%	5.4%
本海冲克州区	回答者数	154	3	49	56	43	3
芝浦港南地区	割合	100%	1.9%	31.8%	36.4%	27.9%	1.9%
/mr. [] /r/r	回答者数	6	1	2	1	2	0
無回答	割合	100%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%

【年代別】

年代別で比較すると、「近い」が 20 歳代以下で 50.0%と最も高くなっています。 「やや近い」が 40 歳代で 38.3%、「やや遠い」が 30 歳代で 37.5%、「遠い」が 70 歳代 以上で 5.2%となっています。

グラフ3 日頃、利用する公共施設(建物)への距離(年代別) (n=644)



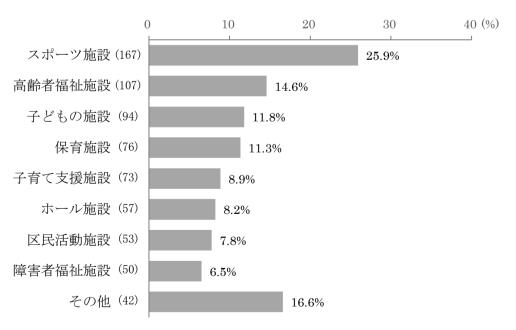
比較項目	種別	合計	遠い	やや遠い	やや近い	近い	無回答
20 歳代	回答者数	6	0	1	2	3	0
以下	割合	100%	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%
30 歳代	回答者数	48	1	18	15	14	0
30 成八	割合	100%	2.1%	37.5%	31.3%	29.2%	0.0%
40 歳代	回答者数	133	4	45	51	29	4
40 成八	割合	100%	3.0%	33.8%	38.3%	21.8%	3.0%
50 歳代	回答者数	142	5	44	52	33	8
30 成八	割合	100%	3.5%	31.0%	36.6%	23.2%	5.6%
60 歳代	回答者数	134	5	31	50	41	7
60 成八	割合	100%	3.7%	23.1%	37.3%	30.6%	5.2%
70 歳代	回答者数	174	9	50	61	45	9
以上	割合	100%	5.2%	28.7%	35.1%	25.9%	5.2%
無同然	回答者数	7	1	2	1	3	0
無回答	割合	100%	14.3%	28.6%	14.3%	42.9%	0.0%

【問5】身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設はありますか。あては まるものに○をつけてください。(複数回答可) 施設分類 施設の一例 1 区民活動施設 区民センター・区民協働スペース 2 ホール施設 区民センターホール いきいきプラザ・高齢者在宅サービスセンター 3 高齢者福祉施設 4 障害者福祉施設 放課後デイサービス事業所・生活介護事業所 子育てひろば・子ども家庭支援センター 5 子育て支援施設 6 保育施設 保育園·保育室 7 子どもの施設 児童館・中高生プラザ 8 スポーツ施設 体育館・プール・武道館 9 その他 (具体的に)

身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設について聞いたところ、「スポーツ施設」が25.9%と最も高く、以下、「高齢者福祉施設」が14.6%、「子どもの施設」が11.8%と続いています。

グラフ1 身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設(全体)

(n = 644)



「その他」の回答

【庁舎】

- ・総合支所→渋谷区のように駅内やショッピング施設内に設けてほしい。(ヒカリエにあるのはうらやましい。)(1件)
- ・区役所の支所を港南地区に設置を希望(1件)・区役所の出張所(1件)

【社会教育系施設】

• 図書館 (25 件)

【スポーツ施設】

- ・テニスコート(4件:ほとんど利用できない、抽選にはずれる等)
- ・ヘルシーナ(1件)・ジム、トラック、サッカー場、テニスコート(1件)

【子どもに関する施設】

- ・広い公園、ボール使用可の公園(4件)・学童保育(1件)・小学校(1件)
- こども園(1件)・こども食堂(1件)・親と子の図書館、読み聞かせ等(1件)

【医療分野】

- ・保健センター以外でも検診をしてほしい。 (1件)
- ・病児保育室(2件:可能なら保育園と併設/小学校にも必要だと思います。)

【髙齢者福祉施設】

・特別養護老人ホーム (3件) ・在宅介護事業所/訪問、看護、通所/支援(1件)

【障害福祉分野】

- ・障害者住宅サービスセンター (1件) ・障害者・高齢者用品紹介スペース (1件)
- ・精神障害者の為のグループホーム及びショートステイ用施設(1件)
- ・障害部位による施設がほしい。(1件)

【その他】

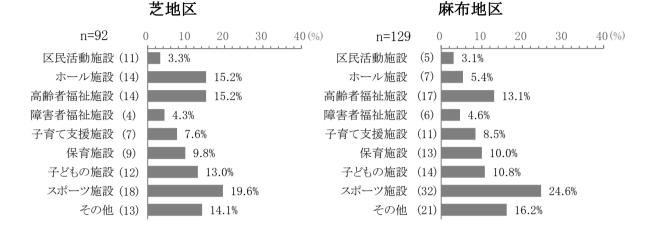
- ・防災館 (1 件) ・喫煙所 (1 件) ・喫茶室 (1 件) ・BBQ 場 (1 件)
- ・コーラスの練習にピアノのある施設がもう少しほしい。(1件)
- ・防音のしてある練習場(1件)・演芸場がほしい。(1件)
- ・公共浴場 ("ふれあいの湯"のようなもの) (1件) ・ベンチ イス (1件)

【居住地区别】

居住地区別に聞いたところ、「スポーツ施設」が高輪地区で33.5%と最も高く、次いで赤坂地区が28.2%となっています。「高齢者福祉施設」は、赤坂地区で23.1%、高輪地区で15.7%となっています。

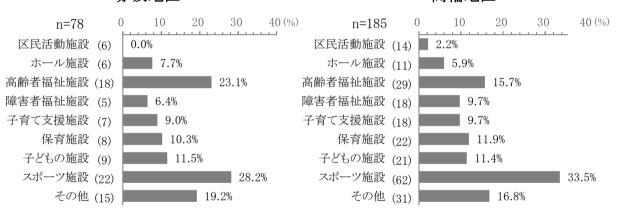
グラフ2 身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設(居住地域別)

(n = 644)

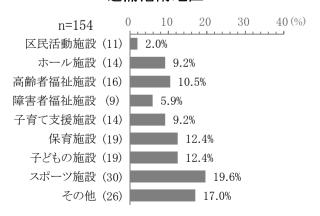


赤坂地区

高輪地区



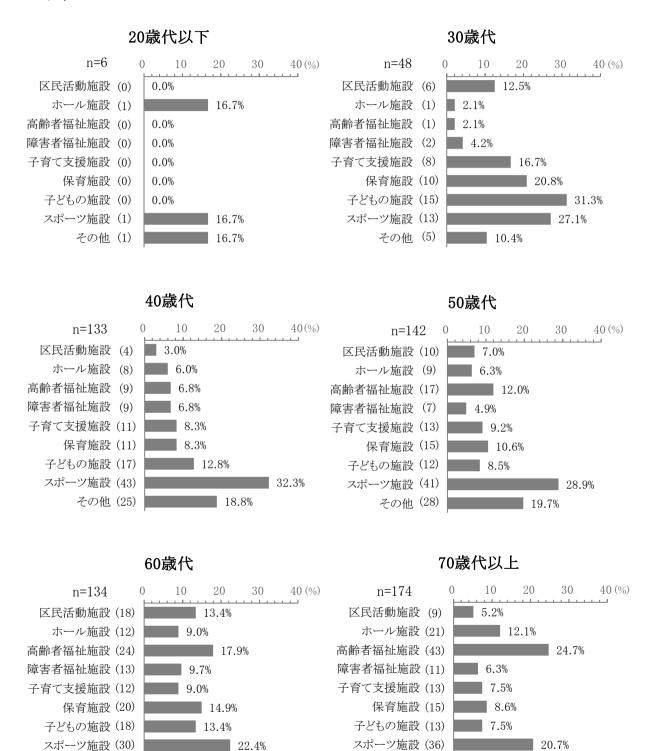
芝浦港南地区



【年代別】

年代別で比較すると、「子どもの施設」が30歳代で31.3%と最も高くなっています。 「スポーツ施設」が40歳代で32.3%と最も高く、「高齢者福祉施設」が70歳代で24.7%、となっています。

グラフ3 身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設(年代別)



その他(20)

14.9%

その他 (27) 15.5%

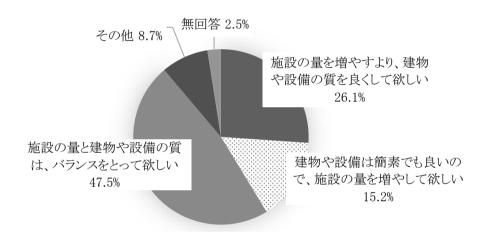
【問6】区は限られた財源の中で、公共施設の充実に取り組んでいく必要があります。 その際に、最も重視することが必要と思われるのは、下記のどれですか。あてはまるもの 1つに○をつけてください。

- 1. 施設の量を増やすより、建物や設備の質を良くして欲しい
- 2. 建物や設備は簡素でも良いので、施設の量を増やして欲しい
- 3. 施設の量と建物や設備の質は、バランスをとって欲しい
- 4. その他(具体的に

限られた財源の中で、公共施設の充実に取り組む際に最も重視することについて聞いたところ、「施設の量と建物や設備の質は、バランスをとって欲しい」が 47.5%と最も高く、続いて、「施設の量を増やすより、建物や設備の質を良くして欲しい」が 26.1%となっています。

)

グラフ1 公共施設の充実に取り組む際に最も重視すること (全体) (n=644)



種別	合計	施設の量を増やすより、建物や設備の質を 良くして欲しい	建物や設備は簡素で も良いので、施設の量 を増やして欲しい	施設の量と建物や設 備の質は、バランスを とって欲しい	その他	無回答
回答者数	644	168	98	306	56	16
割合	100%	26.1%	15.2%	47.5%	8.7%	2.5%

「その他」の回答

【施設による、または需給バランスを重視】(10件)

- ・小学校の需給バランスを良く見極めて校舎の増設や、分校など。小手先の対応が後手に 回らないようにするべき。
- ・必要最小限の量と質にとどめ、防災や、介護施設など今後深刻となる課題への投資を行って欲しい。
- ・大会が行えるような設備の充実した施設と、多くの住民(区民)が使える様に、簡素な施設とそれぞれ目的を見据えて計画してほしい。
- ・子育てや健康に関する施設は、小規模でも利用しやすい場所にあるといい。一方、文化 ホールなどは、大規模で少なくていい。多目的ホールなどを増やしたら利用(コンサート)しやすくなる。質は良い方が良い。

【質も量も増やすべき】(3件)

- ・施設も増やし設備の質も良くしてほしい。こちらに税金を使ってほしい。
- ・障害者福祉施設は量と質(特に多様性機能性)を上げてほしい。
- ・幼児と障害の多い人向けは質も量も必要な気がする。専用施設だけでなくあらゆる施設 が誰もが利用できるものであってほしい。利用者の使いやすさと環境に配慮されていれ ば、あらゆる面で華美だったり単に量が多いことは必要としない。

【現状で充分、サービスを重視すべき】(7件)

・建物や設備の質or量ではなく、既存施設の活用に力を入れてほしい (既に良いものをご 提供いただいていますがあえて言うなれば)。

【縮小・廃止案】 (3件)

・維持負担が大きいのであれば縮小・廃止してよい。

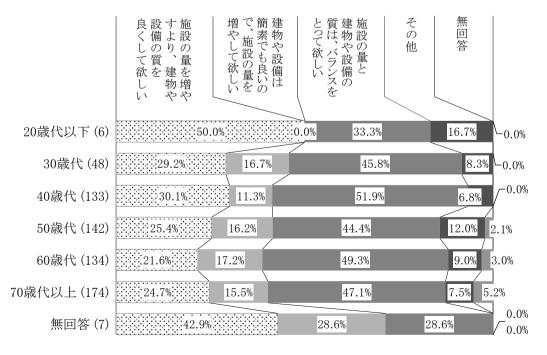
【その他】

- ・行きやすさ、駐車場の有無(3件)
- ・安全性、視界の悪いところが (死角になるような) ないこと(2件)
- 年齢性別障害に関係のない公共施設をめざしてほしい。
- ・再開発などの補助金を減らし公共施設の充実に回すべき。
- ・施設に福祉事業所を確保しエリア充足度差を緩和してほしい。

【年代別】

年代別で比較すると、「施設の量と建物や設備の質は、バランスをとって欲しい」が 40 歳代で 51.9%と最も高く、次いで 60 歳代で 49.3%となっています。「施設の量を増やすより、建物や設備の質を良くして欲しい」が 20 歳代以下で最も高く 50.0%、次いで 40 歳代で 30.1% となっています。

グラフ2 公共施設の充実に取り組む際に最も重視すること (年代別) (n=644)



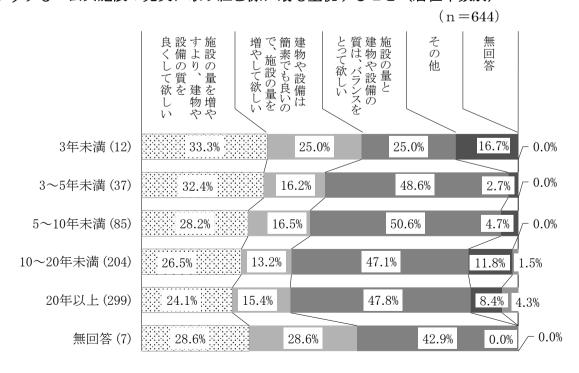
比較項目	種別	合計	施設の量を増や すより、建物や 設備の質を良く して欲しい	建物や設備は簡素でも良いので、施設の量を 増やして欲しい	施設の量と建物 や設備の質は、 バランスをとっ て欲しい	その他	無回答
20 歳代	回答者数	6	3	0	2	1	0
以下	割合	100%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%
30 歳代	回答者数	48	14	8	22	4	0
30 成八	割合	100%	29.2%	16.7%	45.8%	8.3%	0.0%
40 歳代	回答者数	133	40	15	69	9	0
40 成八	割合	100%	30.1%	11.3%	51.9%	6.8%	0.0%
50 歳代	回答者数	142	36	23	63	17	3
りし 成工人	割合	100%	25.4%	16.2%	44.4%	12.0%	2.1%
60 歳代	回答者数	134	29	23	66	12	4
00 成八	割合	100%	21.6%	17.2%	49.3%	9.0%	3.0%
70 歳代	回答者数	174	43	27	82	13	9
以上	割合	100%	24.7%	15.5%	47.1%	7.5%	5.2%
無回答	回答者数	7	3	2	2	0	0
無凹谷	割合	100%	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「施設の量と建物や設備の質は、バランスをとって欲しい」が最も高いのは、20年以上で51.9%、次いで $3\sim5$ 年未満が49.6%となっています。

「施設の量を増やすより、建物や設備の質を良くして欲しい」が最も高いのは、3年未満で30.4%、次いで20年以上が27.3%となっています。

グラフ3 公共施設の充実に取り組む際に最も重視すること (居住年数別)



比較項目	種別	合計	施設の量を増や すより、建物や 設備の質を良く して欲しい	建物や設備は簡素でも良いので、施設の量を 増やして欲しい	施設の量と建物 や設備の質は、 バランスをとっ て欲しい	その他	無回答
3年未満	回答者数	12	4	3	3	2	0
3 十八個	割合	100%	33.3%	25.0%	25.0%	16.7%	0.0%
3~5年	回答者数	37	12	6	18	1	0
未満	割合	100%	32.4%	16.2%	48.6%	2.7%	0.0%
5~10年	回答者数	85	24	14	43	4	0
未満	割合	100%	28.2%	16.5%	50.6%	4.7%	0.0%
10~20年	回答者数	204	54	27	96	24	3
未満	割合	100%	26.5%	13.2%	47.1%	11.8%	1.5%
20 年以上	回答者数	299	72	46	143	25	13
20 平丛工	割合	100%	24.1%	15.4%	47.8%	8.4%	4.3%
無回答	回答者数	7	2	2	3	0	0
無凹谷	割合	100%	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%

(2) 公共施設整備の新たな手法について

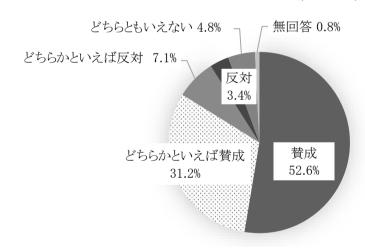
【間7】現在は需要があるため施設が必要ですが、長期的な利用が見込まれない場合があります。その際、右写真のような簡易な建物を民間事業者に整備してもらい、一定期間、建物自体を賃貸する手法について、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 どちらともいえない

建物自体を賃貸する手法について聞いたところ、「賛成」が52.6%と最も高く、以下、「どちらかといえば賛成」が31.2%と続いています。

グラフ1 建物自体を賃貸する手法(全体) (n=644)

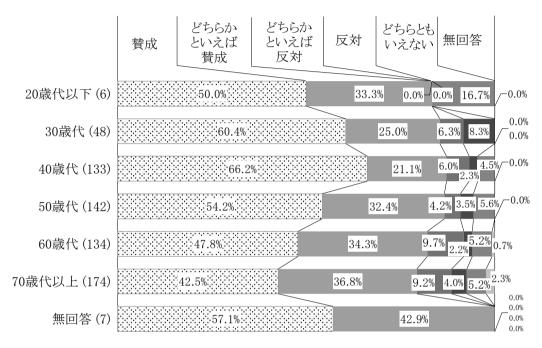


種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちらとも いえない	無回答
回答者数	644	339	201	46	22	31	5
割合	100%	52.6%	31.2%	7.1%	3.4%	4.8%	0.8%

【年代別】

年代別で比較すると、「賛成」が 40 歳代で 66.2%と最も高く、次いで 30 歳代で 60.4%となっています。一方「反対」が 30 歳代で最も高く 8.3%、次いで 70 歳代以上で 4.0%となっています。「どちらともいえない」が 20 歳代以下で 16.7%となっています。

グラフ 2 建物自体を賃貸する手法(年代別) (n=644)



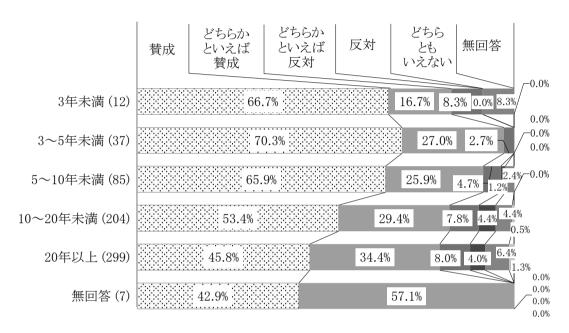
比較項目	種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちら とも いえない	無回答
20 歳代	回答者数	6	3	2	0	0	1	0
以下	割合	100%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
30 歳代	回答者数	48	29	12	3	4	0	0
30 成1人	割合	100%	60.4%	25.0%	6.3%	8.3%	0.0%	0.0%
10 塩化	回答者数	133	88	28	8	3	6	0
40 歳代	割合	100%	66.2%	21.1%	6.0%	2.3%	4.5%	0.0%
50 歳代	回答者数	142	77	46	6	5	8	0
30 成1人	割合	100%	54.2%	32.4%	4.2%	3.5%	5.6%	0.0%
CO 华化	回答者数	134	64	46	13	3	7	1
60 歳代	割合	100%	47.8%	34.3%	9.7%	2.2%	5.2%	0.7%
70 歳代	回答者数	174	74	64	16	7	9	4
以上	割合	100%	42.5%	36.8%	9.2%	4.0%	5.2%	2.3%
無同然	回答者数	7	4	3	0	0	0	0
無回答	割合	100%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「賛成」が最も高いのは、 $3\sim5$ 年未満で70.3%、次いで3年未満が66.7%となっています。

一方、「反対」が最も高いのは、 $10\sim20$ 年未満で 4.4%、次いで 20 年以上で 4.0%となっています。

グラフ3 建物自体を賃貸する手法(居住年数別) (n=644)



比較項目	種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちら とも いえない	無回答
3年未満	回答者数	12	8	2	1	0	1	0
3 午木個	割合	100%	66.7%	16.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
3~5年	回答者数	37	26	10	1	0	0	0
未満	割合	100%	70.3%	27.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%
5~10年	回答者数	85	56	22	4	1	2	0
未満	割合	100%	65.9%	25.9%	4.7%	1.2%	2.4%	0.0%
10~20 年	回答者数	204	109	60	16	9	9	1
未満	割合	100%	53.4%	29.4%	7.8%	4.4%	4.4%	0.5%
20 年以上	回答者数	299	137	103	24	12	19	4
20年以上	割合	100%	45.8%	34.4%	8.0%	4.0%	6.4%	1.3%
4πτ. ι=1 /π/π·	回答者数	7	3	4	0	0	0	0
無回答	割合	100%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(問7で「3、4」を○とお答えの方に)

【問8】問7の回答において、3、4を選択された方に質問です。懸念される事項として あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

1 安全性

4 施設の継続性

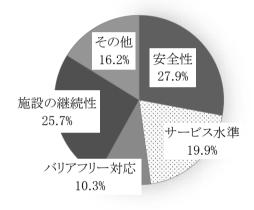
2 サービス水準

5 その他(具体的に)

3 バリアフリー対応

問7で「反対」「どちらかといえば反対」との回答に対し、建物自体を賃貸する手法の懸念される事項について聞いたところ、「安全性」が27.9%と最も高く、以下、「施設の継続性」が25.7%、「サービス水準」が19.9%と続いています。

グラフ 建物自体を賃貸する手法の懸念される事項(全体) (n=136)



種別	合計	安全性	サービス 水準	バリアフリ 一対応	施設の 継続性	その他	無回答
回答者数	136	38	27	14	35	22	0
割合	100%	27.9%	19.9%	10.3%	25.7%	16.2%	0.0%

【問9】民間の既存建物の一部(1フロアや1室等)を借りて、区がサービスを提供する 手法について、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 賛成

4 反対

2 どちらかといえば賛成

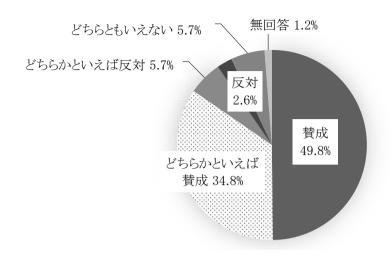
5 どちらともいえない

3 どちらかといえば反対

民間の既存建物の一部(1フロアや1室等)を借りて、区がサービスを提供する手法について聞いたところ、「賛成」が49.8%、「どちらかといえば賛成」が34.8%、合わせると84.6%で、「反対」「どちらかといえば反対」より高くなっています。

グラフ1 民間の既存建物の一部を借りて、区がサービスを提供する手法(全体)

(n = 644)

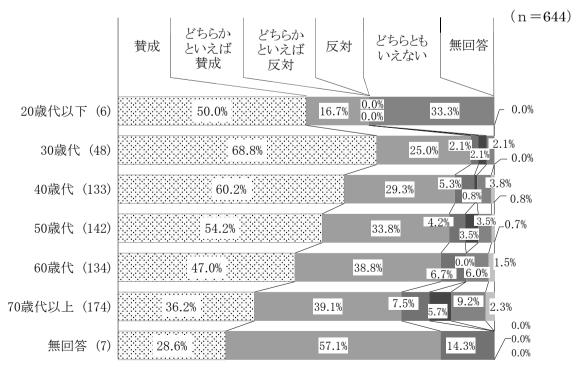


種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちらとも いえない	無回答
回答者数	644	321	224	37	17	37	8
割合	100%	49.8%	34.8%	5.7%	2.6%	5.7%	1.2%

【年代別】

年代別で比較すると、「賛成」が 30 歳代で 68.8%と最も高く、次いで 40 歳代で 60.2%となっています。一方「反対」が 70 歳代以上で 5.7%、次いで 50 歳代で 3.5%となっています。

グラフ2 民間の既存建物の一部を借りて、区がサービスを提供する手法(年代別)

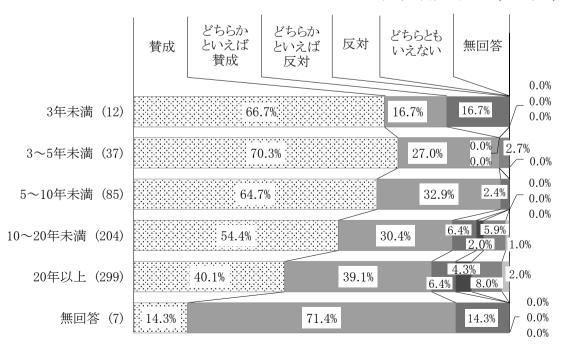


比較項目	種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちら とも いえない	無回答
20 歳代	回答者数	6	3	1	0	0	2	0
以下	割合	100%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
30 歳代	回答者数	48	33	12	1	1	1	0
30 成八	割合	100%	68.8%	25.0%	2.1%	2.1%	2.1%	0.0%
40 歳代	回答者数	133	80	39	7	1	5	1
40 成八	割合	100%	60.2%	29.3%	5.3%	0.8%	3.8%	0.8%
50 歳代	回答者数	142	77	48	6	5	5	1
○ 日本	割合	100%	54.2%	33.8%	4.2%	3.5%	3.5%	0.7%
60 歳代	回答者数	134	63	52	9	0	8	2
60 成八	割合	100%	47.0%	38.8%	6.7%	0.0%	6.0%	1.5%
70 歳代	回答者数	174	63	68	13	10	16	4
以上	割合	100%	36.2%	39.1%	7.5%	5.7%	9.2%	2.3%
/mr. /r/r	回答者数	7	2	4	1	0	0	0
無回答	割合	100%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「賛成」が $3\sim5$ 年未満で 70.3%と最も高く、次いで 3 年未満で 66.7%となっています。一方「反対」が 20 年以上で 4.3%、次いで $10\sim20$ 年未満で 2.0%となっています。

グラフ 3 民間の既存建物の一部を借りて、区がサービスを提供する手法 (居住年数別) (n=644)



				18.7. 8.2	18.7. 8.3		18.7. 8	
比較項目	種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちら とも いえない	無回答
3年未満	回答者数	12	8	2	2	0	0	0
3 平木個	割合	100%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
3~5年	回答者数	37	26	10	0	0	1	0
未満	割合	100%	70.3%	27.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
5~10年	回答者数	85	55	28	2	0	0	0
未満	割合	100%	64.7%	32.9%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
10~20年	回答者数	204	111	62	13	4	12	2
未満	割合	100%	54.4%	30.4%	6.4%	2.0%	5.9%	1.0%
90年以上	回答者数	299	120	117	19	13	24	6
20 年以上	割合	100%	40.1%	39.1%	6.4%	4.3%	8.0%	2.0%
無回答	回答者数	7	1	5	1	0	0	0
	割合	100%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%

(問9で「3、4」を○とお答えの方に)

【間 10】 問 9 の回答において、3、4 を選択された方に質問です。懸念される事項としてあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

1 安全性

4 施設の継続性

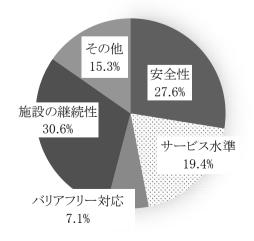
2 サービス水準

5 その他(具体的に)

3 バリアフリー対応

問9で「反対」「どちらかといえば反対」との回答に対し、民間の既存建物の一部を借りて、区がサービスを提供する手法の懸念される事項について聞いたところ、「施設の継続性」が30.6%と最も高く、以下、「安全性」が27.6%、「サービス水準」が19.4%と続いています。

グラフ 民間の既存建物の一部を借りて、区がサービスを提供する手法の懸念事項 (n=98)



種別	合計	安全性	サービス水準	バリアフリー対応	施設の継続性	その他
回答者数	98	27	19	7	30	15
割合	100%	27.6%	19.4%	7.1%	30.6%	15.3%

「その他」の回答

- ・区がサービスを提供という中身があいまい。そこの職員が民間採用となると、民間企業の利害で動き区民サービスにつながらない。(6件) ・所有者の介入トラブル(2件)
- ・コスト面(2件) ・駐車場不足 ・清潔度、信頼性(運営面)
- ・賃貸物件だと思い通りの状態に改築したりが無理なので不便になりそう。

【間11】既存施設を改修して、別の用途で利用することについて、どのようにお考えですか。 あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 賛成

4 反対

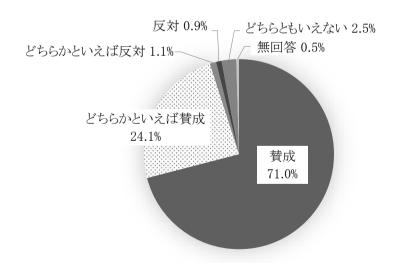
2 どちらかといえば賛成

5 どちらともいえない

3 どちらかといえば反対

既存施設を改修して、別の用途で利用することついて聞いたところ、「賛成」が71.0%、「どちらかといえば賛成」が24.1%、合わせると95.1%で、「反対」「どちらかといえば反対」より高くなっています。

グラフ1 既存施設を改修して、別の用途で利用すること(全体) (n=644)

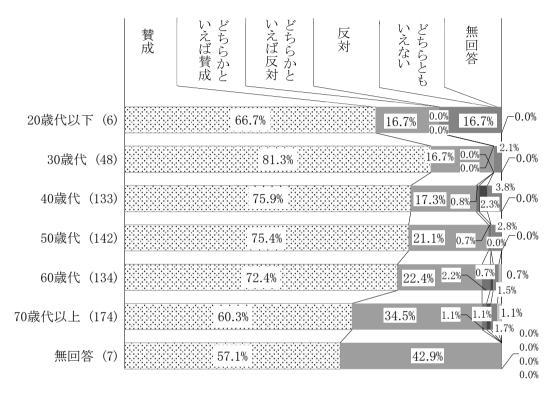


種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちらとも いえない	無回答
回答者数	644	457	155	7	6	16	3
割合	100%	71.0%	24.1%	1.1%	0.9%	2.5%	0.5%

【年代別】

年代別で比較すると、「賛成」が 30 歳代で 81.3%と最も高く、次いで 40 歳代で 75.9%となっています。一方「反対」が 40 歳代以上で 2.3%、次いで 70 歳代以上で 1.1%となっています。

グラフ2 既存施設を改修して、別の用途で利用すること(年代別) (n=644)

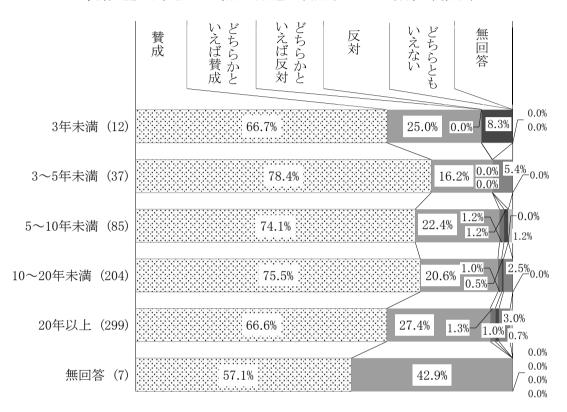


比較項目	種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちら とも いえない	無回答
20 歳代	回答者数	6	4	1	0	0	1	0
以下	割合	100%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
30 歳代	回答者数	48	39	8	0	0	1	0
30 成八	割合	100%	81.3%	16.7%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
40 歳代	回答者数	133	101	23	1	3	5	0
40 成八	割合	100%	75.9%	17.3%	0.8%	2.3%	3.8%	0.0%
50 歳代	回答者数	142	107	30	1	0	4	0
30 成八	割合	100%	75.4%	21.1%	0.7%	0.0%	2.8%	0.0%
60 歳代	回答者数	134	97	30	3	1	2	1
00 成八	割合	100%	72.4%	22.4%	2.2%	0.7%	1.5%	0.7%
70 歳代	回答者数	174	105	60	2	2	3	2
以上	割合	100%	60.3%	34.5%	1.1%	1.1%	1.7%	1.1%
無回答	回答者数	7	4	3	0	0	0	0
無凹台 	割合	100%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「賛成」が $3\sim5$ 年未満で 78.4%と最も高く、次いで $10\sim20$ 年未満で 75.5%となっています。一方「反対」が 3 年未満で 8.3%、次いで $5\sim10$ 年未満で 1.2% となっています。

グラフ3 既存施設を改修して、別の用途で利用すること(居住年数別) (n=644)



比較項目	種別	合計	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	どちら とも いえない	無回答
3年未満	回答者数	12	8	3	0	1	0	0
3 平木個	割合	100%	66.7%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
3~5年	回答者数	37	29	6	0	0	2	0
未満	割合	100%	78.4%	16.2%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%
5~10年	回答者数	85	63	19	1	1	0	1
未満	割合	100%	74.1%	22.4%	1.2%	1.2%	0.0%	1.2%
10~20年	回答者数	204	154	42	2	1	5	0
未満	割合	100%	75.5%	20.6%	1.0%	0.5%	2.5%	0.0%
20 年以上	回答者数	299	199	82	4	3	9	2
20 平以上	割合	100%	66.6%	27.4%	1.3%	1.0%	3.0%	0.7%
無同炊	回答者数	7	4	3	0	0	0	0
無回答	割合	100%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(問11で「3、4」を○とお答えの方に)

【間 12】問 11 の回答において、3、4を選択された方に質問です。その理由として、あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

1 安全性

4 施設の継続性

2 サービス水準

5 その他(具体的に

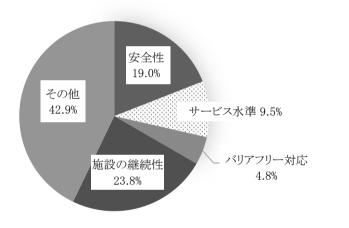
3 バリアフリー対応

問11で「反対」「どちらかといえば反対」との回答に対し、既存施設を改修して、別の用途で利用することの懸念される事項について聞いたところ、「施設の継続性」が23.8%と最も高く、以下、「安全性」が19.0%、「サービス水準」が9.5%と続いています。

グラフ 既存施設を改修して、別の用途で利用することの懸念される事項

(n = 21)

)



種別	合計	安全性	サービス 水準	バリアフリ 一対応	施設の 継続性	その他
回答件数	21	4	2	1	5	9
割合	100%	19.0%	9.5%	4.8%	23.8%	42.9%

「その他」の回答

- ・別用途での利用目的の適切性。・費用対効果が不明。・実態が不鮮明。
- ・別の用途にするくらいなら、そもそも不要では。・土地を売った方が税収になる。
- ・スペースが無駄に広い場合が多い。・売却、貸し出しを模索していただきたい。
- ・生涯学習センターとは何か、市民隅々まで浸透していない。これは一例に過ぎないが、 同じ施設を作りすぎている様にしか思えない。
- ・統廃合で閉校した小学校や保育園があったけれど、その後人口、子どもが増え、なく さなければよかったのにと思うことがあったから。

(3)情報発信について

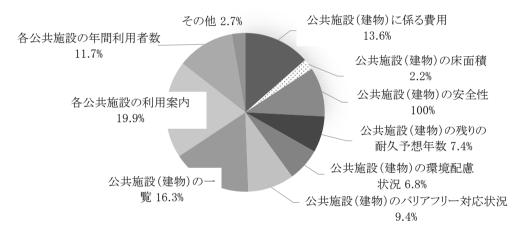
【間13】次のうち、公共施設(建物)について、新たに知りたい情報はありますか。 あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

- 1 公共施設(建物)に係る費用
- 2 公共施設 (建物) の床面積
- 3 公共施設 (建物) の安全性
- 4 公共施設 (建物) の残りの耐久予想年数
- 5 公共施設(建物)の環境配慮状況
- 6 公共施設(建物)のバリアフリー対応状況
- 7 公共施設(建物)の一覧
- 8 各公共施設の利用案内
- 9 各公共施設の年間利用者数
- 10 その他

(具体的に)

公共施設(建物)について、新たに知りたい情報について聞いたところ、「各公共施設の利用案内」が19.9%と最も高く、次いで「公共施設(建物)の一覧」が16.3%、「公共施設(建物)に係る費用」が13.6%となっています。

グラフ1 公共施設 (建物) について、新たに知りたい情報 (全体) (n=2014)



種別	合計	会 は は は き り に	に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	公共施設(建物)の	残りの耐久予想年数公共施設(建物)の	環境配慮状況公共施設(建物)の	バリアフリー対応状況公共施設(建物)の	一覧 一覧 の共施設(建物)の	利用案内	年間利用者数	その他
回答件数	2014	273	45	202	149	136	190	328	400	236	55
割合	100%	13.6%	2.2%	100%	7.4%	6.8%	9.4%	16.3%	19.9%	11.7%	2.7%

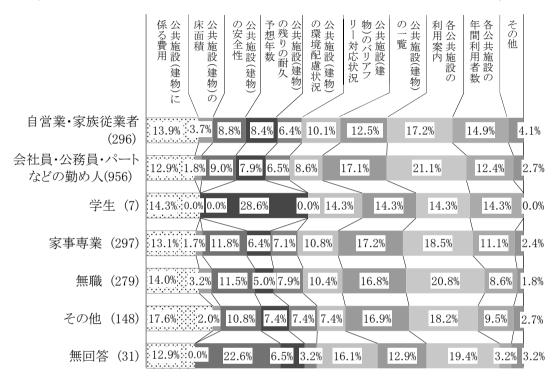
「その他」の回答

- ・施設の内容、どのようなコンセプトで建てられたか。
- ・利用者については性別/年齢/日本海外など具体的に。
- ・区営マンションの賃料・老人ホームの入居料、私は全く分かりません。そしてどんな条件 の人が入れるのか、費用が心配です。是非公開してください。
- ・公共と言いつつも運営主体が民間になっているとか。区のものと思っていたら、区の職員 ではありません。といわれ対応してもらえなかった。

【職業別】

職業別で比較すると、「各公共施設の利用案内」が会社員・公務員・パートなどの勤め人で 21.1%と最も高く、次いで無職で 20.8%、家事専業で 18.5%となっています。「公共施設(建物)の残りの耐久予想年数」が学生で 28.6%となっています。

グラフ2 公共施設 (建物) について、新たに知りたい情報 (職業別) (n=2014)

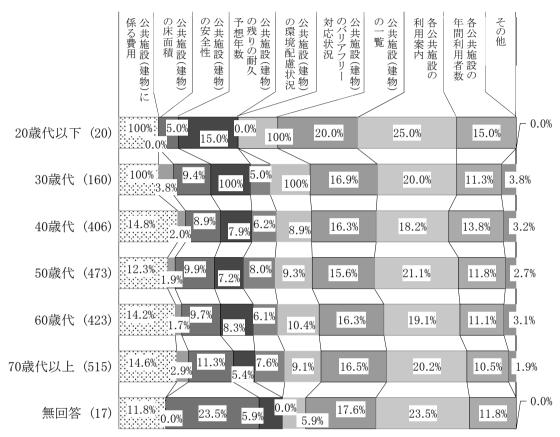


比較項目	種 別	包計	に係る費用公共施設(建物)	公共施設(建物)	の安全性 の安全性	残りの耐久予想年数公共施設(建物)の	の環境配慮状況公共施設(建物)	バリアフリー対応状況公共施設(建物)の	公共施設 (建物)	利用案内 の の	年間利用者数の	その他
自営業・	回答件数	296	41	11	26	25	19	30	37	51	44	12
家族従業者	割合	100%	13.9%	3.7%	8.8%	8.4%	6.4%	10.1%	12.5%	17.2%	14.9%	4.1%
会社員・公務員・パ	回答件数	956	123	17	86	76	62	82	163	202	119	26
ートなどの勤め人	割合	100%	12.9%	1.8%	9.0%	7.9%	6.5%	8.6%	17.1%	21.1%	12.4%	2.7%
学生	回答件数	7	1	0	0	2	0	1	1	1	1	0
子生 	割合	100%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%
家事専業	回答件数	297	39	5	35	19	21	32	51	55	33	7
	割合	100%	13.1%	1.7%	11.8%	6.4%	7.1%	10.8%	17.2%	18.5%	11.1%	2.4%
無職	回答件数	279	39	9	32	14	22	29	47	58	24	5
八八 月以	割合	100%	14.0%	3.2%	11.5%	5.0%	7.9%	10.4%	16.8%	20.8%	8.6%	1.8%
2の4	回答件数	148	26	3	16	11	11	11	25	27	14	4
その他	割合	100%	17.6%	2.0%	10.8%	7.4%	7.4%	7.4%	16.9%	18.2%	9.5%	2.7%
無同炊	回答件数	31	4	0	7	2	1	5	4	6	1	1
無回答	割合	100%	12.9%	0.0%	22.6%	6.5%	3.2%	16.1%	12.9%	19.4%	3.2%	3.2%

【年代別】

年代別で比較すると、「各公共施設の利用案内」が20歳代以下で25.0%と最も高く、次いで50歳代で21.1%となっています。

グラフ3 公共施設 (建物) について、新たに知りたい情報 (年代別) (n=2014)



比較項目	種別	合計	公共施設(建物)	公共施設 (建物)	公共施設 (建物)	残りの耐久予想年数公共施設(建物)の	の環境配慮状況公共施設 (建物)	バリアフリー対応状況公共施設(建物)の	公共施設 (建物)	各公共施設の	年間利用者数	その他
20歳代	回答件数	20	2	0	1	3	0	2	4	5	3	0
以下	割合	100%	100%	0.0%	5.0%	15.0%	0.0%	100%	20.0%	25.0%	15.0%	0.0%
20世化	回答件数	160	16	6	15	16	8	16	27	32	18	6
30歳代	割合	100%	100%	3.8%	9.4%	100%	5.0%	100%	16.9%	20.0%	11.3%	3.8%
10世 / 15	回答件数	406	60	8	36	32	25	36	66	74	56	13
40歳代	割合	100%	14.8%	2.0%	8.9%	7.9%	6.2%	8.9%	16.3%	18.2%	13.8%	3.2%
E0世/15	回答件数	473	58	9	47	34	38	44	74	100	56	13
50歳代	割合	100%	12.3%	1.9%	9.9%	7.2%	8.0%	9.3%	15.6%	21.1%	11.8%	2.7%
co生/b	回答件数	423	60	7	41	35	26	44	69	81	47	13
60歳代	割合	100%	14.2%	1.7%	9.7%	8.3%	6.1%	10.4%	16.3%	19.1%	11.1%	3.1%
70歳代	回答件数	515	75	15	58	28	39	47	85	104	54	10
以上	割合	100%	14.6%	2.9%	11.3%	5.4%	7.6%	9.1%	16.5%	20.2%	10.5%	1.9%

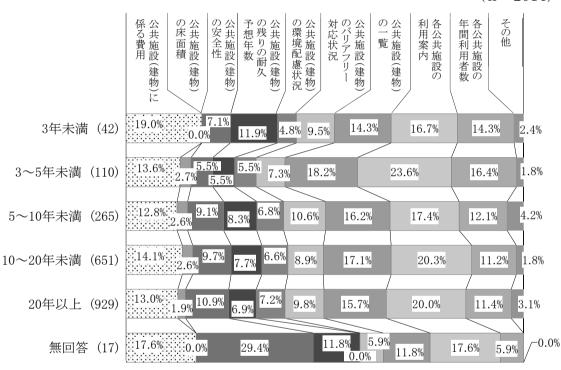
無同然	回答件数	17	2	0	4	1	0	1	3	4	2	0
無回答	割合	100%	11.8%	0.0%	23.5%	5.9%	0.0%	5.9%	17.6%	23.5%	11.8%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「各公共施設の利用案内」が、3~5年未満で23.6%と最も高く、次いで10~20年未満で20.3%となっています。「公共施設(建物)にかかる費用」が3年未満で19.0%、「公共施設(建物)の残りの耐久予想年数」が11.9%と、他の居住年数より高くなっています。また、「公共施設(建物)の安全性」が居住年数の無回答者で29.4%と高くなっています。

グラフ4 公共施設(建物)について、新たに知りたい情報(居住年数別)

(n = 2014)



比較項目	種別	合計	に係る費用 公共施設 (建物)	の床面積 (建物)	の安全性 の安全性	残りの耐久予想年数公共施設(建物)の	の環境配慮状況公共施設 (建物)	バリアフリー対応状況公共施設 (建物)の	公共施設 (建物)	利用案内	年間利用者数	その他
3年未満	回答件数	42	8	0	3	5	2	4	6	7	6	1
3 十水側	割合	100%	19.0%	0.0%	7.1%	11.9%	4.8%	9.5%	14.3%	16.7%	14.3%	2.4%
3~5年	回答件数	110	15	3	6	6	6	8	20	26	18	2
未満	割合	100%	13.6%	2.7%	5.5%	5.5%	5.5%	7.3%	18.2%	23.6%	16.4%	1.8%
5~10年	回答件数	265	34	7	24	22	18	28	43	46	32	11
未満	割合	100%	12.8%	2.6%	9.1%	8.3%	6.8%	10.6%	16.2%	17.4%	12.1%	4.2%
10~20年	回答件数	651	92	17	63	50	43	58	111	132	73	12
未満	割合	100%	14.1%	2.6%	9.7%	7.7%	6.6%	8.9%	17.1%	20.3%	11.2%	1.8%

90年11上	回答件数	929	121	18	101	64	67	91	146	186	106	29
20年以上	割合	100%	13.0%	1.9%	10.9%	6.9%	7.2%	9.8%	15.7%	20.0%	11.4%	3.1%
细同炊	回答件数	17	3	0	5	2	0	1	2	3	1	0
無回答	割合	100%	17.6%	0.0%	29.4%	11.8%	0.0%	5.9%	11.8%	17.6%	5.9%	0.0%

【間14】公共施設(建物)に関する情報を、日頃、何で入手していますか。あてはまるも のに○をつけてください。(複数回答可)

1 区の広報紙

6 フェイスブック、ツイッターなどSNS

2 区のホームページ

7 新聞・テレビなどのマスコミ

3 区が開催するイベント

8 区の職員、民生委員、町会、知人等

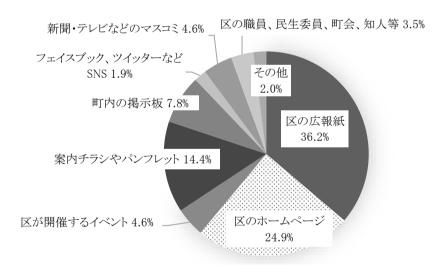
)

4 案内のチラシやパンフレット 9 その他(具体的に

5 町内の掲示板

公共施設(建物)に関する情報を、日頃、何で入手しているか聞いたところ、「区の広報 紙」が36.2%と最も高く、次いで「区のホームページ」が24.9%、「案内のチラシやパンフ レット」が14.4%と続いています。

グラフ1 公共施設(建物)に関する情報を、日頃、何で入手しているか(全体) (n = 1187)



種別	合計	区の広報紙	ボームページ	区が開催する	パンフレット案内のチラシや	町内の掲示板	ツイッターなど SNS	ぎのマスコミ 新聞・テレビな	員、町会、知人等区の職員、民生委	その他
回答件数	1187	430	295	55	171	92	23	55	42	24
割合	100%	36.2%	24.9%	4.6%	14.4%	7.8%	1.9%	4.6%	3.5%	2.0%

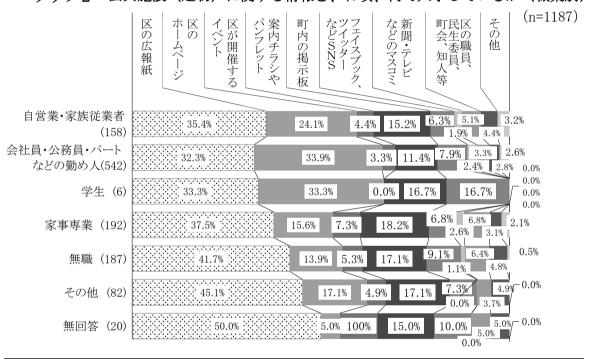
「その他」の回答

- ・インターネットで検索(4件)・港区コミュニティ情報誌「キスポート」(2件)
- ・家族から(2件)・訪問時の掲示板等(2件)・いきいきプラザ ・子どもの学校からの案内
- ・保健所での家族会 ・当事者が入所している作業所の寄り合いの席等
- ・区議会委員からの情報 ・メール申し込みによる混雑状況確認
- ・新聞をとっていないしHPも新情報をUPする形式ではないので情報収集できない。
- ・知りたくても手に入らない場合が多い。(5件)

【職業別】

職業別で比較すると、「区の広報紙」は無職が41.7%と最も高くなっています。「区のホームページ」は会社員・公務員・パートなどの勤め人が33.9%と最も高く、次いで学生が33.3%となっています。

グラフ2 公共施設(建物)に関する情報を、日頃、何で入手しているか(職業別)



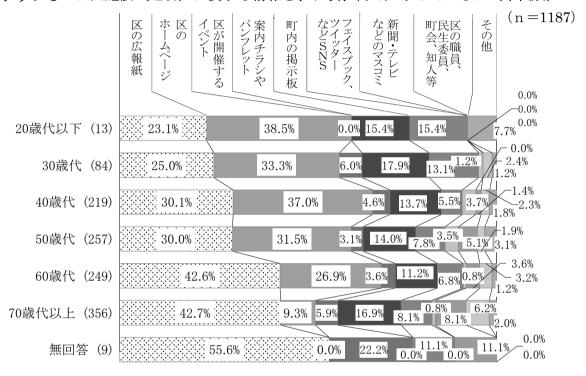
比較項目	種別	会に計	区の広報紙	ベーントーキ の図	イベント 区が開催する	パンフレット 案内のチラシや	町内の掲示板	ツイッターなど フェイスブック	新聞・テレビ	員、町会、知人等区の職員、民生委	その他
自営業・	回答件数	158	56	38	7	24	10	3	8	7	5
家族従業者	割合	100%	35.4%	24.1%	4.4%	15.2%	6.3%	1.9%	5.1%	4.4%	3.2%
会社員・公務員・パート	回答件数	542	175	184	18	62	43	13	18	15	14
などの勤め人	割合	100%	32.3%	33.9%	3.3%	11.4%	7.9%	2.4%	3.3%	2.8%	2.6%
学生	回答件数	6	2	2	0	1	1	0	0	0	0
子生	割合	100%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学事事 来	回答件数	192	72	30	14	35	13	5	13	6	4
家事専業	割合	100%	37.5%	15.6%	7.3%	18.2%	6.8%	2.6%	6.8%	3.1%	2.1%
4mr. H2h	回答件数	187	78	26	10	32	17	2	12	9	1
無職	割合	100%	41.7%	13.9%	5.3%	17.1%	9.1%	1.1%	6.4%	4.8%	0.5%

この仙	回答件数	82	37	14	4	14	6	0	3	4	0
その他	割合	100%	45.1%	17.1%	4.9%	17.1%	7.3%	0.0%	3.7%	4.9%	0.0%
無同炊	回答件数	20	10	1	2	3	2	0	1	1	0
無回答	割合	100%	50.0%	5.0%	100%	15.0%	100%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%

【年代別】

年代別で比較すると、「区の広報紙」が 70 歳代以上で 42.7%と最も高く、次いで 60 歳代で 42.6%となっています。「区のホームページ」が 20 歳代以下で 38.5%と最も高く、次いで 40 歳代で 37%となっています。

グラフ3 公共施設(建物)に関する情報を、日頃、何で入手しているか(年代別)



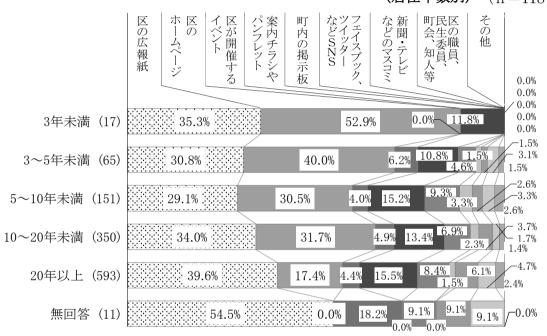
比較項目	種 別	合計	区の広報紙	ホームページ	区が開催する	パンフレット	町内の掲示板	ツイッターなど SNS	新聞・テレビ	員、町会、知人等区の職員、民生委	その他
00年12月11	回答件数	13	3	5	0	2	2	0	0	0	1
20歳代以下	割合	100%	23.1%	38.5%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
00-15 / L	回答件数	84	21	28	5	15	11	1	0	2	1
30歳代	割合	100%	25.0%	33.3%	6.0%	17.9%	13.1%	1.2%	0.0%	2.4%	1.2%
10 15 /4	回答件数	219	66	81	10	30	12	8	3	5	4
40歳代	割合	100%	30.1%	37.0%	4.6%	13.7%	5.5%	3.7%	1.4%	2.3%	1.8%
50 16 / b	回答件数	257	77	81	8	36	20	9	13	5	8
50歳代	割合	100%	30.0%	31.5%	3.1%	14.0%	7.8%	3.5%	5.1%	1.9%	3.1%
60歳代	回答件数	249	106	67	9	28	17	2	9	8	3
	割合	100%	42.6%	26.9%	3.6%	11.2%	6.8%	0.8%	3.6%	3.2%	1.2%

70歳代以上	回答件数	356	152	33	21	60	29	3	29	22	7
	割合	100%	42.7%	9.3%	5.9%	16.9%	8.1%	0.8%	8.1%	6.2%	2.0%
無同於	回答件数	9	5	0	2	0	1	0	1	0	0
無回答	割合	100%	55.6%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%

【居住年数別】

居住年数別で比較すると、「区の広報紙」が20年以上で39.6%と最も高くなっています。「区のホームページ」が3年未満で52.9%と最も高く、次いで3~5年未満が40.0%となっています。

グラフ4 公共施設(建物) に関する情報を、日頃、何で入手しているか (居住年数別) (n=1187)



比較項目	種 別	合計	区の広報紙	ホームページ	区が開催する	パンフレット	町内の掲示板	フェイスブック S N S	新聞・テレビ	員、町会、知人等区の職員、民生委	その他
3年未満	回答件数	17	6	9	0	2	0	0	0	0	0
3 平水闸	割合	100%	35.3%	52.9%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
$3\sim5$ 年	回答件数	65	20	26	4	7	3	1	1	2	1
未満	割合	100%	30.8%	40.0%	6.2%	10.8%	4.6%	1.5%	1.5%	3.1%	1.5%
5~10年	回答件数	151	44	46	6	23	14	5	4	5	4
未満	割合	100%	29.1%	30.5%	4.0%	15.2%	9.3%	3.3%	2.6%	3.3%	2.6%
10~20年	回答件数	350	119	111	17	47	24	8	13	6	5
未満	割合	100%	34.0%	31.7%	4.9%	13.4%	6.9%	2.3%	3.7%	1.7%	1.4%
90年171上	回答件数	593	235	103	26	92	50	9	36	28	14
20年以上	割合	100%	39.6%	17.4%	4.4%	15.5%	8.4%	1.5%	6.1%	4.7%	2.4%
無同僚	回答件数	11	6	0	2	0	1	0	1	1	0
無回答	割合	100%	54.5%	0.0%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%

【間15】公共施設(建物)について、ご意見等ありましたら自由にご記入ください。

公共施設の全般について

- ・ 港区の公共施設は他区に比べ充実している方だと思っています。
- ・ 港区の革新的・柔軟な政策いつも安心してすごせています。今後とも期待しています。
- ・ 他の区よりは港区の充実度は高いと思います。
- ・ 港区の公共施設は、充実している方だと思う。
- ・ 公共施設は充実していると思いますよ。利用(活用)されない方が、不満不平を発している場合が多いよう に思われます。
- 今後とも現在のレベルを保てる様努力してもらいたい。職員の日頃の頑張りに感謝しています。
- ・ 現在で充分出来ていてとても満足しています。少子の為学校や保育園作りすぎても、現状で充分な気が します。空いている教室など上手にいろいろな年齢層に使えるといいです。新築にはお金かかりすぎま す。
- ・ 現在は良いですが、近々困る事もあるかと思います。今後は不安です。でもそれは皆さんも同じかと思い 港区内は良い方かと考えています。
- ・ 他の地方公共団体との比較において、当区は格段に優れていると感じています。行政区域の狭さ、住民 の密集度などは好条件がそろっている他、豊かな財源、更には国・都などの施設も時と事情によっては利 用可能等、これ以上恵まれた環境はないと思います。
- ・ 過去から見るとだいぶ新しくなったり、増えているので喜ばしい事だと思っています。引き続きよろしくお 願いいたします。
- 日頃の施設拡充、ありがとうございます。
- 気軽に利用できるので喜んでおります。ありがとうございます。
- ・ できれば余裕のあるスペースと清潔さを維持し、いつも誠意ある対応を望む。いままで不快を感じたこと はとくにない。
- ・ 全般的に身近に感じない。
- ・ 港区の公共施設は質、量共に充実していると思います。一方で、宝の持ちぐされになっていたり、充分な活用ができていなくて勿体ないと思う事が多々あります。特にプール以外でのスポーツ施設の一般公開を是非していただきたいです。一般的な公園では禁止されている球技やインラインスケートなどのスポーツを団体ではなくても気軽にできるように学校の校庭開放や児童館の施設開放なども積極的に行っていただきたいと思います。公園で遊ぶ小さな子供の安全を守るためにもよろしくおねがいします。
- ・ 建物、設備のランクを完璧にするのは、なかなか大変です。安全で不公平なく利用できることが大切ですが、各々の条件を歩み寄って、ある程度のバランスで考えることも必要だと思います。量と質のバランスは難しいけど考えて頂きたい。
- ・ 問題は何の目的で公共施設をつくるか? その内容が大切であると思う。
- ハード面では十分だと思っています、助かっています。
- 今の所仕事をしているため利用していませんが仕事をやめたら利用したいと思います。
- ・ 利用したのは何年か前で最近は利用していませんので良く分かりません。いきいきプラザ(高齢者福祉施設)を利用しました。
- 公共施設と云えばスポーツセンターの他わかりません。
- ・ 港区は充実しているので転居しなければならないことになりとても残念に思っています。
- 気軽に楽しく利用できるような場所にしてほしい。

- ・ 施設は充実しているのに周知されず利用者が限られていると思われる。違う見方をすれば効率がよくない。
- ・ 会社員はあまり使う機会がないのが正直なところですが、代わりに必要な世代に充分使っていただきたい 様に思います。あまり利用しないので見学ツアーのようなものがあったら参加してみたいです。
- ・ 必ずしも「新しく、大きく」の建物でなくてもいいと思います。ニーズに合った施設が必要です。
- 最有効活用が議論されるべき。最も価値が出るものを作るべきで、それを民間にやらせて、税が増えることを期待する。
- ・ 港区財政に「ゆとり」があるとの事ですが、余りにもぜいたくな施設の運営は望みません。
- ・ 人口増加に伴い子育て施設の充実が最優先と考えます。確かに昔からの住人は景観や街のステータスも重要だと考える人も多いかと思われますが、将来を鑑みると子供達の事を考えその子達が成人する事 迄を踏まえた政策を考えて頂きたい。
- ・ 高齢者・子育て・保育…などのための施設は利用する人が限られていて、その限られた人が何回もくり返して利用している…というイメージです。(イコール自分にとっては全く身近に感じることが出来ない)
- ・ 港区として公共施設をこれだけ作っていますという実績が欲しいのかと思うほど、同じような施設を至る所に作っている気がします。市民はそこではないと思う。中にはその施設に行くのさえ勇気がいる人がいます。もっと小さいコミュニティづくりから将来的にその施設での催しに行きたいと思う心を作る方が先ではないかと。
- ・ 箱物はいろいろ費用がかかるので、公園をうまく使って人々が集まって地域のコミュニケートの場になれば良いと思います。災害時にも役立ちますし。(個々のテントをたてるとか。)
- ・ ほとんど使用していないため、区の税金を使用しているからには区民に利用される施設であってほしい。 子育ては大事なことでより一層充実させるように願う。
- ・ 仕事をしていると公共施設を利用することが難しいです。自宅も勤務先も港区ですが、1 年以上行っていません。もっと納税している人間が利用できる時間帯、サービス内容を検討していただきたいと思います。
- ・ 幅広い年代層で利用しやすい様に。一部の常連層だけで利用している感がある。
- 広く区民が利用できるものとして整備してほしい。

公共施設の質について

- ・ 港区の施設はお隣の区などに比べてとても質が高いものだと思います。いつもありがとうございます。
- ・ 設備、対応全て充実している。
- ・ 新しい施設は綺麗で使いやすくありがたいです。
- ・ 区内のすべての子育て広場を見て、どこも大変充実していると感じています。他の区の支援 センターなども使うことがありますが、港区の施設は群を抜いて良いと思います。子供が生 まれてからより区政や区の施設の充実ぶりを実感しています。
- ・ 使いやすいこと。清潔な事。バリアフリーであること。ITの使える環境であること。駐車 場駐輪場があること。使える時間の幅が広いこと。
- ・ 公共施設については設備の充実だけでなく、衛生面にも配慮してほしい。施設へ行ってもほこり臭くて(かび臭い時もある)気分悪くなったり、アロマなどの香料(フレグランス)のにおいがキツイ時もある。(アロマ系の香料にアレルギーがある人もいるので、配慮してほしい)、机やいすが汚い時もあるので、換気や清掃を丁寧にやってほしい。(もし、施設でアロマ系の香料を使用していないのに香料の匂いがする時、かくれて電子加熱式のタバコを吸っ

ているケースもある。施設内での電子加熱式タバコを制限する規則の順守を徹底してほしい。)

- ・ 立派な建物は有難い。でも、機会均等化の為、数多くの施設を作ることや、維持することに 無理が生じれば結果それを生かしきることすらできなくなってしまう。(電力削減の為?エレベーターが休止していたり、照明が落とされていたり)浮かれて作るより、常々コスパを考え、始めからサステナブル(持続可能性)の視点に立って立案していただきたいものです。
- ・ 港区は、東京都の中心で全ての面で No.1 になりえる地域であると思っています。やはり No.1 をめざして長期計画の下で公共施設の充実、電柱の地下埋蔵、バリアフリーの拡張などを中心に、他の地域の手本になる様な区になって欲しい。
- ・ 行政施設については、量より質を優先していただきたい。文化・体育施設については、縮小してよいと思う。(民間活動も活発な地域なので、他区と同様のレベルで行政が用意する必要はない)建物は維持費が大変なので、必要最小限にして今の施設で運用されればと思います。
- ・ 質的に良いものを造って欲しい。さもないと使われなくなってしまう。
- ・ 区民は目的によって建物、スペースを選びます。対象によっても違います。高齢者、子供、 若いママ、生涯学習(現役の会社員) それぞれの使い勝手が良いことを望みます。
- ・ 使用する機会があまりないのですが、高齢化とグローバル化がすすむなか安全で皆が利用し やすいものを希望します。
- ・ いきいきプラザなど高齢者のみが使用できる状況となっているが、対象者を特定すべきでは ない。
- ・ 新旧の差が大きいと感じます。必要なところには投資し、そうでない所(利用者数が少ない) は経費削減してもらいたいです。
- ・ 古い建物と新築のものとの差がありすぎる様に思います。造られた時分の建築士の方々の意図が時の変化でついていけない場合もありますが、よく考えて工夫次第で管理維持していってほしい。
- ・ いきいきプラザは設備の充実した規模の素晴らしい所と昔の福祉会館を設備した小さく、古いところがあり、地域により差が大きい。身近に充実した設備のいきいきプラザがあると有難いし、利用しやすい。
- ・ 公共施設は税金でまかなわれている為、サービス・安全性等は同じレベルでなければならないと考えています。既存の施設でもレベルの差は感じられました。是非改善してほしいと思います。
- ・ 自習ができる図書館、机とイスが増えると助かります。
- ・ スポーツセンターの清潔さ・充実度に比べて、図書館の施設の劣化、読むスペースの少なさ が気になるので改善してもらえると嬉しいです。
- ・ 遊び場の充実
- ・ 図書館の充実(建物も書物もスタッフも)をお願いします。
- ・ 図書館の充実を期待します。いつもスタッフさんに親切にしていただき感謝しています。

施設の機能拡充について

(防災等に関するご意見)

- ・ 災害が起きた時にも有効に使えるよう設備を整えて欲しい。
- ・ 施設の性格にもよるが、災害時に機能停止せず対応の中核になれること、周辺の人が集まっても安全で

あることなどに配慮してほしい。

- ・ 災害時に区民がよりどころとなる場所にできるよう平常時から想定して準備しておいていただきたい。(避難所が圧倒的に不足しそうということもあり。)
- 無駄を徹底的に省き、防災などへの投資を増やしてほしい。
- 地震や台風等での避難先でも利用できる様に備蓄品を供えておくのも良いのでは?と思いました。
- ・ 居住地区の近くに住民が立ち寄れる公共施設があると今後の災害などで避難する場合有効であると思います。小さくてもいいので安全性などが保てる施設があるとこれから安心してすごすことが出来ると思います。
- 安全性、災害時の避難経路の明示。
- ・ 内部についてもあまり細かく分けて利用するのではなく、大きなスペースを確保できるようにした方が、災害時などの際に有効に利用できると思います。
- ・ 限られた予算の中で、区の皆さんがご尽力されていることに感謝を申し上げます。災害対策など、これから不測の事態に備えた安全性の向上、利用者に関する個人情報管理など、民間事業者の利潤動機ではカバーされにくい課題に区として責任ある対応をさらに充実していただけますようお願いいたします。
- 温暖化による水害対策として、地下室に設置されている建物の電源設備を2階に上げて欲しい。

(通信環境に関するご意見)

- ・ 港区内のいきいきプラザセミナーをよく利用しますが、どの部屋もどこの場所もWi-Fi(無線 LAN)がなく 今どきありえない。本当に安くて便利だと思いますが早急にWi-Fiをお願いしたいです。新しくできた西 麻布でさえWi-Fiがなく、計画案にWi-Fi設備を入れる案がなかったのかおどろき。セミナールーム使用 に使いますが、Wi-Fiが使える場所としていきいきプラザがあったら普段も便利だと思います。
- ・ 昨今、中高生の間ではスマホを持つことが一般化しています。しかし同時に彼らはパケット量の消費が高く常にパケット量をもとめて Wi-Fi を探す行動をとっています。そのため彼らに公共施設でWi-Fiを提供したらいかがでしょう。中高生プラザ・図書館に若者を呼び寄せ、それをきっかけに様々な活動への参加を呼びかけるのは地域の若者の育成に役に立つと思います。

(トイレに関するご意見)

- トイレが狭いので明るくゆったりした広さが欲しいです。
- トイレについて、和式を廃止して、全て洋式に変更してほしい。またハンドドライヤー又はハンドペーパー を備え付けて欲しい。
- ・ 建物内、トイレに関してですが今でも古いタイプ(和式)と半々の施設があり不便を感じることがあります。 バリアフリー化と同時にトイレの和式を新たなものにしていただければありがたいです。
- ・ トイレですが和式は衛生面、安全面で必要ないと思う。洋式にして手すりやベビーカーが入れる様にした ら良いと思う。段差もなくしてほしい。
- ・ これから建てる施設、トイレの鍵、もっと分かりやすく安価で長持ちするものにする。区役所のトイレ、リフォームするならあと1cmでも2cmでも広く長くしてほしかった。私は小さいのですが、それでもコートなど着ている時は使用しない、大きい人は狭いはず。特に外国人など。赤坂区民センターホールのトイレ、洗面(手を洗う)大きく深く、鏡は高くずっと奥にあって、この間小学生高学年と思われる女子がお母さんに抱えられて手洗いしていました。必要以上に大きくなどは費用を抑える為で充分考えてください。
- ・ 洋式トイレを増やしてほしい。トイレ各々の中に付けられている荷物掛けの位置が高すぎて掛けにくいのでもう少し下の方に付けて欲しい。トイレにゴミ箱を置いて欲しい。
- トイレもゲタ(サンダル)にはきかえて使うのは嫌だ(自分は使用しない)。また履き替えている人をみたこと

がなくそのまま入っている。

・ リーブラや一部の図書館など、トイレの荷物かけのフックがひどく高い位置にあり、高齢者や障害を持つ 人が利用しにくい状況にある。

(バリアフリー等に関するご意見)

- ・ 高齢化が進む中でバリアフリーや、車いす利用にやさしい環境を整えて欲しい。災害時の避難場所となる場合の想定(備蓄等)も踏まえて下さい。港区が東京都の優良モデルケースとなります様に願います。
- エレベーター等施設内の移動手段が遅くて少ない。
- ・ 今まで日本を支えてきた高齢者が住みやすい環境の充実も忘れてはならない。少しの段差でもつまずき 大けがに発展してしまうことが多くなる。バリアフリー・エレベータ―エスカレーターの増設を望む。障害者 についても優しい港区でありたい。
- 急な坂道の所のエレベーターのある場所が解りやすい様に提示して欲しい。なるべく入口の所は階段でなくスロープにして欲しい。
- 区民センターホールのバリアフリーを充実して欲しい。

(環境配慮に関するご意見)

- 環境気候危機対策をした建物(新たに建てるなら)運営がされることがとても大事だと思います。
- ・ 港区は CO2(二酸化炭素)の排出量が 23 区内で最も多い区でもあると新聞等でも報道されているので、 屋上緑地化や壁面緑地化、隣接する公園の樹木の整備等に特に力をいれて欲しい。公園や緑が多い 所は港区の良い所でもあるのでよりよい港区を目指してください。
- ・ 気候危機、ヒートアイランドを助長しない、自然環境をなるべく損なわない、エネルギー資源使用の少ない、維持費のない、廃棄物の少ない、利用者に安全でわかりやすい建物を望みます。
- 費用はかけず内容が充実していれば良いです。環境への配慮は今後最新として発信できますように。

(その他機能拡充に関するご意見)

- ・ いつも利用させていただいております。現在子育て中ですので、公共施設に授乳室やオムツ交換台が あると非常にありがたいです。また、エレベーターも助かります。わかりやすい案内表示があると、更に利 用しやすいです。
- 目的の場所にゆける表示案内板等(床の表示等)。
- ・ 障害の駐車台数を増やすか、駐車している人に障害者手帳などの提示等の厳格化をお願いします。
- ・ 駐車スペース(特に車いす利用等障害者・高齢者用)をきちんと確保してほしい。車でなければ行かれないので。
- ・ 駐輪場を必ず確保してほしい。
- ・ 駐車駐輪場が少ないところが多い増やすべき。
- 喫煙所を設けてください。狭くても構いません。時代に逆行していることは重々承知でお願い致します。
- 屋外での喫煙禁止をうたうなら、喫煙所の数が圧倒的に少ないと思います。
- 無人の交番とトイレとタバコを吸う場所を同じ場所で欲しい。
- 誰でも利用できる コミュニケーションカフェを併設して欲しい。
- 軽食をとる場所が有ればもっと嬉しいです。
- ・ バリアフリーだけでなく、施設内での休憩スペース(ベンチやテーブルなど)高齢者の一休みできる場所 が少ない。せっかく建物が広く、キレイなのに残念。
- 小さな透明な芥箱が置いていただくだけで助かります

・ 区が整備する公園の芝生ですが、プラスティックのマットを敷くことで滑りやすく危険です。また、それにより、芝生の下の砂が、雨で流れ出している公園もあります。芝生を定着させるために良かれと思っての対応でしょうが、全くの逆効果です。せっかくの芝生ですので、自然な状態を保つようにして頂けるとよりよくなると思います。

公共施設のデザインについて

- ・ 名前がダサくて、カッコ悪いものが多い。
- ・ 近くに公共施設がいくつかありますが、どの施設も"暗い"感じがします。時間があっても入って みたいという、魅力に欠けています。
- ・ 公共施設の外観が、暖かみが足りない感じです。
- ・ デザインに興味を持たれるような建物 (名所となるような建築家のデザイン) 港区は都会なのに レベルは普通なのでTVで取り上げることもない。観光性もないのが残念なところ。(世界から訪 れたくなるような建物。)
- ・ 外観(特に建物まわりの雰囲気……例えば歩道のペーブメント(舗装)や植樹、花壇、ベンチなど)にも配慮してほしい。港区の街並みがもっと素敵になることを希望します。立ち寄ってみたくなるような魅力的な建物が良い。
- ・ 外観のデザインをもっとシンプルにしても良いと思う。長い目でみた場合、清掃やメンテナンス に費用が多く掛かってしまうのではないでしょうか。
- ・ 港区内の建物はスタイリッシュで近代的。他区の見本になるようなモデル区として活動すべき。 空き家の活用法、事故の起こりにくい道路、犯罪のおきにくいライトの設置、建物の周りの環境 も含めてこの公共施設の周りに住んでいたら安心だと思える公共施設の整備を宜しくお願い致し ます。
- ・ 表示方法が悪いのかわかりにくい。デザイン、装飾は不要、質を高めるべき。巨大箱物は不要、 身近で使い易い物にするべき。
- ・ 不要な像、オブジェはいらない、ラフ像、タイル(大塚国際美術館)はOK。
- デザインについて余り関心ない。

公共施設の量・配置について

- 我が家は無事保育園に入れたものの、待機児童は気になっています。
- ・ 土地が高いので仕方が無いですが、全体的に数が少なく遠いイメージです。たまたまだとは思いますが、新宿区はもっと家から近かった印象があります。ただ港区のものの方が多機能だとは思います。
- ・ 保養所がもう1ヵ所ぐらい増えると嬉しい。
- ・ 建物ばかりでない球技のできるグランドを増やしてほしい。
- ・ テニスコートがほとんど利用できず、残念です。子供とプレイしたいと抽選に応募するもいつも はずれます。何とかなるとうれしいです。
- ・ 青山地区にも利用しやすいプールがあればうれしい。
- 気軽にスポーツができる公共施設がもっと充実して欲しいです(テニス、卓球、バトミントン、 水泳、ボルダリング等)。
- とにかく緑のある公園が少ない。

- 無駄な施設はどんどん廃止して良いと思います。
- ・ ほとんど使われていない施設は、積極的に廃止し、有効活用していただきたい。不要な施設は他 の施設に衣替えしてください。必要な時、必要な場所に不要になったら移転、廃止も辞さずに。 町にマッチした箱をお願いしたい。
- 利便性を追求するだけではなく、本当に必要な建物のみを造っていただきたいと思います。
- ・ 港区は坂が多く公共施設の配置にかたよりが多く、一見整備されている様に見えて、実は使いにくい。実際の利用者の声を聞かず、人がいないエリアに建設されて、しかも利用しにくい(坂があり)地域の利用者にとり、バリアフリーではない。
- ・ 交通の利便性のよいところに、利用者の多い施設(図書館、一時保育など)を配置して、そうでない施設は立地を再検討してほしい。無駄をなくさなくてはもったいない。
- ・ 台場の住民は各種施設が遠いので使用できない。
- ・ 公共施設が道幅のせまい所にあり〔(例) 麻布いきいきプラザ〕タクシー、自動車宅急便の扱う処など歩いていて危険を感じる時が多い。自転車や乳母車の利用者は、特に注意が必要と思います。
- 世田谷区や杉並区の様に駅の近くに区民事務所を設置したり住人サービスをお願いしたい。
- ・ 使いやすいキョリ感に配置してほしい。1ヵ所にかたまりやすい。
- ・ 高齢者や幼い子供が利用しやすい範囲に施設を確保してほしい。
- ・ 問9のように建物の一部を利用する案は家から近い施設に通えるかもしれないのでとても良い。 立派な施設が、あっても家から遠いと利用できない。小さくても徒歩5分圏内に施設が欲しい。
- ・ 南青山地区は公共施設へのアクセスが悪いです。
- ・ 各障害者の日中活動の場と生活の場が少ない (グループホーム・ケアホーム)。障害者は増えていきます。
- ・ 高齢者向施設を増やしてほしいです。
- ・ 近くに区のスポーツ施設が無い。また図書館も無い(青山生涯学習館には図書館はあるが極めて狭く蔵書も少ない また徒歩 10 分かかる)。マンション管理組合の役員をしているが、理事会を毎月開催する場所が無くレストランでお金を払って(高い)いる、他の区でも複数マンション所有し理事をしているが、どこも地元の区の施設で格安に理事会を開催している。新築中の児童センター内に図書室や区民用の会議室を設置してもらいたい。又センター内の体育館も貸し出してほしい。
- ・ 建物についてはよくわかりません。理由があると思いますが民間の浴場がどんどん減少していく中で、港区で"ふれあいの湯 (港区立公衆浴場)"の様に公共浴場を整備したり、助成金を出したりする制度を作っても良いと思う。
- ・ 区民ホールの個人利用の空きがほとんどない。
- ・ 港区かなり保育園を増設していると思いますが、それでもまだ足りない現状(嫁夫婦の 0 歳児一人目は入所希望ですが待機)です。あっぴい(子育てひろば、一時預かり)も多いと思いますが、近く(白金高輪)にはないので大変といっています。よろしくお願いします。
- ・ 子供や若者、子育てのための施設を充実させて下さい。高齢者の施設は減少させても差し支えないと思います。
- ・ 子どもが安全に遊べる広場が足りていないと思う。港区で子育てをし港区を終の棲家としていく ことが区の活性につながると考える。スローガンをつくるのもよいのではないか(それぞれの世 代につながるような)。
- ・ 芝地区に児童館があるといいですね。
- ・ 幼稚園・小学校が選べないこと、入れないことを多くの方が心配しています。こちらの充実もお

願いします。

- ・ 公共施設として小学校も含まれると思いますが、越境(入学)は許可しないで頂きたいです。白金小学校の学区に住んでいますが、越境者が約半数もおり、校舎が狭くなるのはおかしいと思います。越境を許可するのではなく、せめて学区を拡げるなどして、越境する人数を減らしてほしいです!よろしくお願いします。越境を廃止してください。
- ・ 高齢化社会に対応するべく特別養護老人ホームを増設していただきたいです。(親の入所待ち待機 400人待ち(2018年)で、結局入所できずに有料老人ホームに入所させました。)
- ・ 高齢になるとどんなに立派な施設や教室があっても遠ければなかなか通えません。身近な所に通 いやすい所に高齢者向きの体操教室等があったらいいなと思います。
- ・ 今の世の中老後の不安はだれにもあります。まして所得の低い人ほど優遇されているのでせめて 港区で所得のある人だけが入れる老人施設を造ってほしいです。老人所帯や子のない老人、一人 暮らしの老人不安は皆同じです。
- 実母の老人ホームを考えたとき、港区には選択肢が少なかったです。区内にもう少し、その施設 を充実させて頂ければと思います。
- ・ 特別養護老人ホームは新設に 100 人定員が 4 倍近い応募があり、要介護 5 でも 200 番目ほどの順位になり、民間のホームは年金収入の 2 倍以上の費用がかかり自宅も売却しないと生活できない。 残る家族も大変困ります。特養入所困難解消を願っています。
- ・ 港区公共施設がちょっとめぐまれすぎていて人口が (特に老人が) 少なくなった時利用しなくなった時どうしますか将来 (遠い) の事を考えて作ってほしい。
- ・ 人口増加に伴い小学中学、又児童の受け入れ先が必要となり、また高齢化社会のための施設…病院が必要となってくる。雇用も発生してくるが、人口が縮小した時のことも考えて運動、避難場所をつくってほしい(環境とのバランスも考えて)。
- ・ 地元に密着した会議室、集会室があると良いと思っています。又区民ホールより大きいホールが 1ヵ所くらいあっても良いのではないか。
- ・ 「港区」の施設は充実していると思います。本庁舎が行きにくく思います。ホールで安く観劇等 が出来る施設がもう少し各所にあると良いかなと思います。
- ・ 文化活動が出来る施設(ホール・集会)が拡がると良いと思います。
- ・ 港区を代表する? ホールの様な建物があればと思う時があります。
- ・ 墨田区や渋谷区、練馬区などには知名度のある歌手がコンサートを開く会場・ホールがあります。 港区にもあれば…と思います。
- 地元に密着した会議室、集会室があると良いと思っています。
- ・ みなとパーク芝浦隣接に芝浦二小が建設中だが、ここは教育環境には不適。
- ・ 子育ての広場はあっても、一時預かりの空きがない。
- ・ 現代のニーズにあった図書館を作ってほしい。芝浦は図書館が遠い。自分が子供の頃は一人で図書館に行って好きな本を借りる機会が身近にあったが生活圏にないので、全く図書館に行かなくなってしまった(子どもも)。

公共施設の移動手段について

・ ラクっちゃ (港区介護予防総合センター) に週2回通っていますが、ちぃばす (港区乗り合いバス) 停まる様になった事は体の不自由な方や車椅子の方がどんなに感謝されてるかしょっちゅう耳にしております。

- ・ 私も85才に2月になりますがバスのおかげで死ぬまで通えると心より感謝しております。 ありがとうございました!
- 主要駅からのバスサービスがあれば助かります。
- ・ スポーツセンターのように予算を集中している施設については、区民の平等性からも乗り換えなしでちいばすでのアクセスができるようにすべき。
- ちぃばすのバス停に近いなど利便性の良い場所にして下さい。
- ・ 施設への「足」を確保。ちぃばすのルートを工夫。
- ・ 駅の交通手段の改善によっては高齢者の公共施設利用者がもっと増えるのではないか(都営地下鉄は上下ともエスカレーターの設置)(南北線は下りエスカレーターを作る)。エレベーターがある処は承知しているが工事中、点検中が多く利用できないとほかに手段がない。バスはまだ楽である。
- ・ スポーツ関連施設を増やすことは簡単ではありません。従ってアクセスの容易さを考えていた だきたい。例えば田町の施設については、区内を適切にカバーする役割ちぃばすとか…。
- 建物をつなぐ巡回バスがあってもいい。

公共施設に係る費用について

- ・ 港区中心部は地価も高いので、コストも考えて必然性のある施設の設置を行っていただきたい。
- ・ 港区は現在相対的に財政面が豊かであると思う。将来的に財政面に懸念があるのであれば「単年 度予算主義」を見直して、将来のための積み立てを行う等、発想の転換をすれば良いと思う。(例 えば、「特定目的積立金」のような基金を作る等)。
- ・ 質問票 P.2 の下図経費の表について、2069~2073 年度までが低すぎる。2074~2078 年度までの改修費を前倒しする等の対応をした方が良い。予算の山崩しになってない。
- ・ 施設に係る経費年間 90 億以上になるに驚きます。港区は他の区の方からもすごいと言われて居りますが。利用する人としない人の差も感じられるから、利用が見込まれない様なところは思い切った決断が必要と思います。老人の人口は増え費用も増々大変とおもいます。
- ・ 全体的に広くとりすぎと感じていますし、費用のかけすぎと思います。
- ・ 居住者の大小で施設を計画していると思われるが経費(税金)は細かく、大切に(納税者の立場になって)慎重に使用してください。成熟?した町にも目を向けた行政が必要(ふるさと納税が他県にどんどん行きますよ)。
- ・ 全体的に豪華すぎる為、もっとシンプルに予算を押さえて一部の人の為のものでなく、広く活用 していける施設を作って頂きたい。
- 費用対効果を考慮して合理的に運用してほしい。
- ・ 目先のではなく長期的な費用対効果(更なる人口増による将来的な税収増 etc.) を考えて積極的 に整備してくださいませ。
- ・ 今回の設問については、まず建物ありき、現状肯定になっている様に感じる。当初の目的から外れた利用状況、運営になっている建物・サービスを、時代に合わせて見直すことで、まず第一に 予算を増額しないで運用する様知恵を絞るべきではないか。
- ・ 経営効率の追求を常に実行すべく指標の設定をして下さい(各設備について)。
- ・ 港区は幸せなことに住人が増え、資金も足りてそうだ。ただ、これから起こりうる地震、自然災害等、将来を考えて動いて欲しい。新駅が完成し、ホテル、マンションが次々と建設されるが、

本当にこれで大丈夫なのか。箱物ばかり充実しても、本当に必要があり活用されているのか、費用はいくらいるのか。

- ・ 金をかけないで充実した内容にする努力が必要である。
- ・ 公共施設は使う人が限られているので、土地や建物を売って収入(港区)にしてほしいです。
- ・ 公共施設に係る費用は税金によりまかなわれている。高齢化、少子化により税収の減少が予想される。費用の増大を防ぐことが課題と考える。
- ・ 人件費削減の為、もっともっと民間を活用してください。
- ・ 人件費を含めて出費を制限すべき。金を使ってあたりまえになっていませんか? 質問にはないが 経費を減らすべき。彼らの仕事は区の職員で十分可能です。
- ・ コスト(費用)とパフォーマンス(効果)を考えてほしい。民間人のマインドをもってほしい。
- コストパフォーマンスに関する検討を区の将来を見越した運用を。
- ・ 区の施設も安物買いのゼニ失いにならないでください。
- ・ 港区は地価も高く、公共施設を作るにも費用がかかると思う。区民が利用しやすい、だけじゃなくて、何らかの形で収入を得る事が出来ると港区の財政の負担が減らせて良いかとも考えたりする。
- ・ 公共施設で働く方々の人数が多すぎて経費(人件費)がかかりすぎなのではないか、ボランティアを利用したりの経費削減をすべきではないかと思います。
- 利用しない施設等は多額な建設費をかけて作ることもしっかり考えて頂きたいと思います。
- ・ プロ野球の球場のように区のセンターホールや施設の大丈夫な所をネーミングライツ (公共施設 の命名権を企業が買うビジネス) でやり、運営費や維持費に充当できれば良いと思う。
- 維持費と利用者のバランスを考えて、手早く対策を考えて動くべきだと思います。
- ・ お年寄りばかりでなく、これから大人へと成長していく子供たちの為に税金を投入してください。 税金を今後支払うのは子供たちの世代ですので。
- ・ 港区は都会なので、公共施設としては、子育てと子どもの遊ぶ場所、学ぶ場所に投資してほしい。
- ・ 国は高齢者のためにお金をたくさん使っています。いくら選挙のためとはいえ、地方自治体ぐらいせめて若者の為に中心にお金を使ってほしい。若者が子供をつくらなければ、先が見えなくなる。
- ・ 現在、美しい建物や素晴らしいデザインの建物、防災施設等々造っていただいておりますが、これらは、どのくらいの期間もつのでしょうか (特に既存の古い建物等)。労働人口が増えている間は、税収も見込めるし (多寡は別として)。それを元手に、民間企業から暫定的に建物の一部を借り入れることも可能でしょう。しかし、労働人口が減少に転じたら如何にされるのでしょうか…。
- ・ 長い目でみれば人口減少のトレンドと思うので、ハコモノにお金をかけるよりも子供の教育や老 人介護などのサービスにお金を使うべきではないかと思います。

公共施設の整備手法について

- ・ 簡易な施設や改修は賛成。ただし、長期利用が見込まれる施設については、現代的でしゃれた建 物であってよいと思う。
- ・ 今、在る施設を十分に活用からが大事と思います。安全な施設であれば、十分です。
- ・ 新しい箱物を増やすより、既存のものの再利用に賛成です。利用者数にバラつきはあっても本当 に必要としている方々のいる施設は大切にしてほしいです。
- ・ 民間施設の借り上げや 既存施設の改修で、今後不足するであろう公共施設をカバーするのは良

い考えと思う。

- ・ 公共施設整備の新たな手法については、大賛成ですのでどんどん推し進めていただきたいと思います。
- 既存の施設を利用しあまり費用のかからない方向で。
- ・ 多様な主体の交流を生むためにも、民間施設のシェア、時間外の貸し出し等、設備の稼働率を上 げ、利用者1人当たりコストを下げるべき。
- ・ 粗製乱造にならぬよう、利用率を適正に。
- ・ 民間の施設をもっと活用するべきだと思う。建物は初期費用だけでなく維持費用がかかる。借りる方が初期費用が抑えられるし、維持費用や契約内容も時代に合わせて見直すことが出来るので長い目でみれば効果的だと思う。
- 区の施策に必要な施設は仮でないものについても民間を活用して頂きたいと思っている。
- ・ 施設をつくると維持費が発生する。(質問票の) 問7の考え方を進める必要があると考えます。施 設を作ると仕事をした気分になるが、維持費を頭において計画してほしい。
- ・ 既存施設を改修再利用するときには、その場所が目的に適しているかもよく考えるべき。
- ・ 年代問わず多くの人が長く利用する施設はしっかりした建物が必要と思いますが、一時的、短期間、利用者が限られている施設は既存の建物やスペースを活用したり簡易的なものでもサービス内容が充実してさえいれば十分機能すると思います。
- ・ 区の推定増加人口の根拠は? もっと早い時期から人口減少も考えられると思われるので、公共の 建物はあまり増やさない方が良いと考える。 設問にもあるが賃貸はいいアイデアではと思う。
- いろいろ工夫して活用できるものをしていくといいと思います。
- ・ 実際に利用していない施設も多くその必要性や施設の状況が良く分からないが、公共施設として 必要なものがあり使い易い(近さ)ことが必要だと思う。又ニーズは変わってくるためフレキシ ブル(柔軟に)に増減する判断が求められると考える。安全性・サービス水準を担保したうえで 問7のような手法も一つのやり方であると賛成する。
- ・ SDGs (エス・ディー・ジーズ: 国連サミットで採択された持続可能な国際開発目標)の観点からも、新しく建てるより既存の物を活用する方向を支持します。
- 施設のリニューアル等も希望します。とても汚くなっているものもあるので。
- ・ 民間企業等有効なものはどんどん利用すべき。新築ではなく既存ストックを活用すべき。
- 空施設の再利用。
- ・ 安全性は大切とは思うがそれにとらわれてお金がかかりすぎるよりも、多少安全面に問題があっても古い建物、空き家をうまく何かに使い回した方が現実的と思います。地震災害等ある一定以上はどうしようもない部分もあると思うので、子供と老人に優しい区になってほしいです。
- ・ 量的な対応は必要と思いますし、既存施設の転用などは有効な手段であると思います。ただし、 どの場合においても質の充実を重視して頂きたいと思います。
- ・ 無駄に建てる必要はないと思います。例えばスポーツ施設は、小中高校等を開放すればいいこと だし、高齢者施設や保育園等は民間事業者を支援し、区民で応募したら区の活性化にもつながる と思います。
- 学校や公共施設など使われていない施設は有効活用してほしいです。
- ・ 空きスペースは是非、積極的にご利用頂き、区民の日々の暮らしが豊かになるものとしてほしいです。宜しくお願い致します。
- ・ 新しく施設を建てるよりは、いまあるものを更に利用しやすいよう充実させてもらいたいです。
- ・ 時節に合わせた活用法を考えてもらえば良いと思う。空いている施設を民間の公共性の高い企業

- に貸与し収益を計る。その利益を福祉に当てる。
- ・ 区民の要望に即座に対応することが必要かと思う。そのための方法をいろいろと探してほしい。
- ・ 新しい公共施設を建てるのは良いのですが、建てたは良いが利用者がほとんどいなくて無用の長物とならない様なものを建ててほしい。既存の建物を別の用途で利用することはとても良いと思います。無駄なところに区民の税金を使わない様にしていただきたい。
- ・ 公共施設は、基本的には、区が運営することが良いと思います。民間の施設を利用することもある場合も考えられますが災害対策等を考えると区が建設する方が良いと思います。
- ・ 現在区の施設は低層の建物が多い様に見受けられます。港区は用地取得の費用がかさむと思われますので、今後はより高層の建物を用いて、様々な施設を集約し、用地コストを低減させた方が良い。利用者も子育て支援、ホールでのイベント、スポーツ、図書館利用等、1ヵ所で全部済ませる事ができ、利便性が向上する。
- ・ 企業の建物。一部活用や企業主等の再開発で、公共空間をださせて容積率を緩和するなど地価の 高い港区だからできる施策をぜひ考えて下さい。
- ・ 民間事業者ともっと連携して先進的な公共施設を全国に先駆けて作ったり改修したりして欲しいです。
- ・ 都市機能と住居を複合化していって欲しい。(公共施設) わざわざ区役所に出かけたくない。
- ・ 新築大型マンションと組み合わせるなどして、住民の多い場所になるべく小さな負担で整備できると良いかと考えます。
- ・ 複合施設のようなものをつくり運営すべきと考える。民間事業者への委託等もコスト低減につな がるはずであり賛成する。コンビニエンスストアのようにエリアを小さくして使いやすくしてい くとよいのでは。
- ・ 安全性に問題ない限り、メンテナンスを常に行い大事に使うことが必要。新しく建設することより、使用中の施設を管理しやすくすることに力をそそいで欲しい。
- ・ 人口の増減は見込み通りにいきません。新たに建物を作っても数年後には不要の場合も…。公共 施設の建物の場合特に新設するのなら凡用性の高い建物を区内にバランス良く(場所)建設し、 それ以外は既存建物(民間)を借りるのが良いと思います。凡用性が大切!
- ・ 提供されようとする内容の緊急性と需要のバランスで、民間の建物を賃貸し実現するのも良いと 思います。ただしその際には複数の候補から賃料や環境面などを考慮してよりよい建物を選択し ていただきたいです。
- ・ 使いやすい設計であることは重要。新築にこだわる必要はないし、あるものは有効に活用してほ しいが、目的にかなうふさわしいものにする必要がある。
- ・ 民間の café やレストラン、一人暮らしの家などで希望されるところもこれからは大いに活用すべきと感じています。
- 廃校 etc. 再利用するのは非常に好ましい。他にも廃墟になっている場所は、安全の為にも区が使用するとよいと思う。
- ・ 時代や環境の変化によりニーズは変化していくものなので、建物は転用可能性を視野に入れて計画を立ててもらうことを望む。
- ・ 区内に住む方の年齢分布によっても必要な公共施設が異なるかと思いますので、フレキシブルに 利用できる様にして頂ければ良いかと思います。
- ・ 既存のものを大切に使う、賢く使う、というお金だけでなく頭を使って利用を考えていくという 姿勢をもち、計画を考えていって頂きたいと思います。
- 安易に建物は作らないことが大事。

- ・ 建物は用途を決めて作り込むより、フレキシブルに対応できる様簡便で変更可能な造りにすべき。 費用ばかり重んで使い勝手が悪く、利用効率が悪いのは本当に意味がない。
- ・ 学校はある意味で基盤的な公共施設と言える。利用の点では緊急時の避難場所としてのイメージ が強いが、他に有効活用することを考えたらよいと思う。メンテや安全性等の視点からも最適で はないかと考える。
- マンション(オートロックのない物件)・ビジネスホテル等の借り上げ。
 - 1 使用目的(1)小学生の学習、図書室(小学校の所在が、児童の自宅から比較的遠い地域に 開設・平日午後、土日祝日開室)。(2)大災害発生時は区職員の宿泊拠点等として使用。
 - 2 管理 各地域のいきいきプラザの職員。
- ・ 旧小学校のグランドや体育館など、どんどん活用すべき。寝かせておくのはもったいないと思う ので開放時間をもっと増やして欲しいです。人手もいるのでしょうが…。
- ・ 高輪地区には廃校になった建物施設がそのままあるように伺っています。その建物や施設を精神 障害者や他の障害をもつ人たちのグループホームに転用していただくこと切望いたします。
- ・ 港区の人口もやがて減少し、年齢構成も変わります。用途変更ができるような整備・運営をお願いします。
- 区の固定資産の必要性の論証ができるかどうか。

新規用途施設の要望

- ・ 数名で集まりたいと思った時、土日がなかなかとれません。数時間滞在できるフリースペースが あればと思います。
- ・ 勤労者(他区からの方も含め)が利用でき、又は交通・地震災害に対応できる施設が普段も利用できるような "災害安全センター"というスペースも必要ではないか…。
- ・ 親子でスポーツプログラムに参加できる施設がほしい。働くお母さんは運動できない。子供と一緒に講座に出られるのであれば、夜など、行ってみたい。
- ・ 緑があると安心します。また、子をつれていく時に死角が生じないか気になっております。建物 でなく恐縮ですが、広い敷地で思いっきり子が走れる場所があるといいなと常々思います。
- ・ 住んでいる地域は急速に人口が増えました。小学校の生徒の数も 40 年前とは比べようもない位で す。安全に子供達が育っていける様に見守っていける施設として、子供病院などあれば(入院で きる)招致できないでしょうか。
- ・ 子どもと高齢者が自然に一緒に利用でき、食事・喫茶などもアリ。図書がたくさんあり、1日時間を過ごせるゆったりした場所、新しく、近代的な施設。北欧など外国にも学ぶ事。
- ・ 高齢者が孫たちも幼児・小学校低学年と遊べる広場。バトミントン・ボール・三輪車等で遊べた ら望ましい。
- ・ 他の地区を知ることで自分の地区をよくできることもある。いきいきプラザと児童館のように年齢によってわける施設だけでなく、交流できるようなところも欲しい。
- ・ 高齢者と障害者が同じ屋根の下、というのは港区や他区にもあるがそこに保育園や小中学校 or 学生が同じ屋根の下で生活や活動を共にする場やチャンスが無いので、そのような形の建物もいいと思う。専門的(高齢者施設のみ)で、大きい物でなく、地元に根付いた、ごちゃ混ぜ的で小さめの形もいいと思う。
- 動物のいる施設もいいと思う。犬や馬など精神的にもリハビリにも有効であるので。
- ・ 公共施設(建物)完成後の利用方法として、今、ホテルでおこなわれている老人の日など出来る

- よう、多目的施設と若者の音楽などの発表会が出来る(安値で)皆さんの建物を望みます。
- ・ 退職後の高齢者がもっと気楽に、簡単に集える場所、チャンスが欲しい。当然に遊ぶ事だけでなく地域に貢献できる事が常に念頭にある。
- ・ 産後の育児ストレスに対応できる施設を設備してほしい(虐待予防のためのショートステイ用の 施設)。

公共サービスについて

- ・ ニーズをふまえたサービス内容の見直しも必要と思う。
- 夜間も無人でいいのでスポーツ施設が 23:00 頃までやっているとありがたいです。平日は、残業でほぼ行けてなくて…。
- ・ 大勢のガードマン等は不要と思います。職員一部に権限を付与し、注意をしたり、場合によって は入館拒否もよいのではないでしょうか。
- ・ 常に利用している人達は和気あいあいとしているようですが初めて行った方はちょっと戸惑うことがあるという事を聞いています。係の人がもう少し優しく誘導してくださるといいのにねーという声を何回か聞いたことがありました。
- ・ ①住民票の発行について、昼休みしか行けない人もいるので、内部(受付以外)も一斉に昼休みに行かれなくても良いのでは? 交代制にして発行事務をもう少しスムーズにして欲しいです。 ②発行事務の所は人がいなく暗いのですが、なぜか受付番号待ちの発券に二人もいて話をしていました。足の不自由な方が番号を呼ばれて行った際も、一切お手伝いをせずカウンターから別の人が出て対応しました。もう少し仕事の内容・配分などのご検討をお願いします。1 時のベルで人が戻ってきました。③印鑑証明発行の機械が廃止されましたが私は元に戻してほしいです。住民票等も発行できるようにお願いします。
- ・ 各部門のプロを増やすこと。Generalist(広範な知識の保有者)は不要。
- 建物の中で働く人の質も高めてほしい。バラつきがあると感じます。
- ・ 区民センター協働スペースは利用目的の制限が厳しく、利用したくても利用できない人が多い。 区の施設なので私的目的利用を制限することは必要だが、もう少し条件を緩和するか、目的や利 用者(団体)により使用料を複数設定する等して、稼働率をあげるべきだと思う。使用していな いことが多いと感じている。
- ・ なんでも無料はよくないのでは? 私のような低所得者には、ありがたいのですが、それでもこん なにきちんと維持するには多額の費用がかかるのであれば当然と思います。後世に借金残さない でください。
- ・ ちぃばすのように区施設の年間パスポート例えば1万円←安すぎますか? 発行も。ちぃばすの発 行のように人があふれドタバタではなく、人件費もかからず、もっと簡単に発行する工夫をする。
- ・ キャッシュレス化ペーパーレス化の促進を願います。例えば図書カード1つにしても現物持参を 必須とするルールは社会のニーズに追いついていないと思われます。アプリ対応などそこまで多 額の資金を要しない対応方法も多くあろうかと思われます。数年後の港区の進化を楽しみにして おります。
- ・ 施設によって利用規則が違っているのは不便。(施設管理会社が違っている為?)
- ・ ワーキングマザーや、共働きが増えているので(土)(日)に利用できる様にするべきだと考える。 他県でも需要に応じてやっているので、人口増加に伴い、港区でも一層需要が増えるのは確かな ので、対応して頂きたい。

- ・ 孫が区立保育園にお世話になっております。今年も園の近くのホールをお借りして年末子ども会が催され、私も参加し園児達の張り切った様子に涙して参りました。毎年会場が同じと言う事は優先的に近くの会場をお借り出来ると言う事でしょうか? 多分間違いないと思いながら、ご配慮に心より感謝しております。
- ・ 子育て広場は本当にありがたい施設でした。港区は子育てに優しいと思います。ちぃばすにも感謝!
- 施設内の利便性や、企画誘致するイベントを充実させるなど、積極的に利用したくなる運営をお 願いいたします。
- ・ 区が公共施設を使って提供しているサービスの内容を一層向上させてほしい。そのための財源として、施設(器)そのものにお金をかけるより内容そのものへの財源投入を積極的に行っていただきたいと考えます。
- ・ 公共施設の利用企画をふやして欲しい。
- ・ 大切なのは施設の外見ではなく中身(中で何をするか何を提供するか)だと思います。場所は固 定である必要はなくフレキシブルに移動してもよいと思います。
- ・ いつも、区の職員の方は不親切に思っています。"ミクロ"→こまかな的な事ばかりで、全体的な事と、区民の権利について、流れをおしえてくれません。偽善的な公共施設なんていらないと思います。ハード的な事よりソフトの見直しをと、考えてください。
- ・ ハードを整えるより、助け合いのボランティアの支援や養成に力を入れてもらいたいと思います。 防犯リーダー養成や (防災のように)、ウェブ/SNS支援など。活動家と技術・才能のある人の マッチングなど。ソフトの充実の方が大事です。
- ・ 仕事をしていると公共施設を利用することが難しいです。自宅も勤務先も港区ですが、1年以上 言っていません。もっと納税している人間が利用できる時間帯、サービス内容を検討していただ きたいと思います。
- ・ 地区支所の窓口時間を延長する、といった対応を充実して欲しい。勤め人は開いている時間内に 行くことは不可能です。しかし区民税は相当程度納めているのだから、もっと労働者が使い易い サービスを。
- ・ 老人と子供の施設ばかりである。現役世代が一番税金を納めているのに、公共サービスを受けられないケースが多い。現役世代に対する公共サービスの向上を考えて欲しい。
- ・ 有料であってもいいと思います。常時・維持する為にも稼働率が高いもの有益であるものを考えるしっかりした運営経営計画も必要であると思います。
- ・ 近くの公共施設でいろいろな人が使えるような取り組みをしてほしい。
- ・ 介護保険料は遠慮なしに集めているのに、確実に介護サービス→ (3割) 負担の必要うったえて も返答も無し、地元に現住する高齢者に行き届いた行政サービスを!! 生活保護支援をする人以前 にするべきもの負担する高齢者に行き届いた支援賜りたし!!
- ・ 子連れで区役所に行く際に、待ち時間が長いと中々いづらいことも多いです。事前予約やネット 受付などしてもらえると助かると思いました。
- ・ 建物の利用日で条件をいれたら、場所と空き日が一目でわかるようになるといいなぁと思います。 空き日があっても朝だったりとわかりにくいので夜とりたくても開くまでわからない。
- ・ マイナンバーカードの普及が遅れている。カード未利用者のための証明書を簡単に入手できる簡 易な窓口が欲しい。
- 区民ファーストをモットーに。企業ファーストにならないように。
- ・ 高齢者施設で子供も対象となるイベントを開催して多世代の交流を深める等。

- ・ ポリシーを固定化せず臨機応変に施策を考えて欲しい。
- ・ 国策としての少子化対策に添った方向に充実して欲しいと思います。
- ・ 保育量について、第2子を無料化したことで、2015年生の子の待機が増加しました。施策と施設 の計画をリンクさせてほしい。
- ・ スポーカル事業を行って欲しいです。都会の子育てはどうしても運動不足になりがちだったり子供だけで外に出ることのハードルが高いです。そこで起こるケガなどは自己責任である認識を持ちながら施設を利用させたいです。
- ・ 立派な施設があっても、利用されなければ意味がない。「子育ての中の家族を守る・サービス」病気の子を預かれる一時保育、教育費を助ける・補助教育・いろいろな体験ができる場所・実験・研究・「介護家族を守るサービス」家族が病気になった時の一時宿泊。弱いところを助ける・施設を充実して欲しい。まず、そこから施設(内容の充実)を最優先に←皆にいきわたるように。そして、元気な老人たちがお手伝いで生きがいが出来る様なシステム。
- ・ ビルの中の小さめの認可保育園を利用しています。区立保育園と比べると施設の広さや充実度に 落差を感じます。ビル内でも工夫してくれていますが、発表会や運動会、プール利用は区のホール、プール等を優先的に使える様なサポートがあると良いと思います。
- ・ 外国人がアクセスし易いような工夫。住民が各施設でボランティアできるようなシステム。例、 子ども食堂で勉強を教える。
- ・ 図書館の閉館時間の延長、無人での自動貸し出しを検討頂きたいです。予約待ちが長くて困っています。返却/貸し出しのしにくさで予約待ちのロスタイムが増えているのではと思うからです。
- ・ 図書館によって在書や種類に片寄りがあるように思う。探している本がないことが多く取り寄せ になると、あらためて取りに行かないとならず、面倒。麻布図書館はとくに少ない気がする。箱 を増やすより中身を充実させてほしい。

情報発信について

- ・ 情報収集方法がネット又は友人に聞くしかない。例えば私は保育園に子供が通っているので、イベントや施設についてパンフレットを配ってもらえると知ることが出来ます。対象の自宅に郵送でも知ることが出来ます。施設を知る手段が少ない様に感じます。
- ・ 説明会では情報をすべて開示することを求めます。
- ・ 近くの公共施設に耐震工事という区報にお知らせがありました。白い壁に囲われ(出入口等)と 思われ工事をしているのは建物の中ですが外側は警備の方が1名位、しかし外部の人々は"あれは 何をやっているの"という始末。明確に外観にも工事の表示を示した方が良いかと思います。(近 くに公園もありますので。)
- ・ 公共施設の設置場所の決定根拠を開示すべき。
- ・ 港区の施設は図書館をたまに利用する程度です。広報紙も乗換駅で渋谷と品川の広報紙は見かけますが、港区は正直目にした事がないためどこに何の施設があるのか、どのような活動をされているのか情報が入りにくいと感じています。
- ・ 港区人口が2030年までに6.2万人増えるというデータがそもそも疑問。公共施設の充実に予算を使うより、子育て支援や男女平等の運動、ワーママが安心して働ける環境を整える計画を示してほしい。あと公共施設のツイッターの情報があやしい時があるそれに対するコメントも無視。SNS担当者はもっと力を入れるべき。
- ・ 公共施設の場所の地図・使い方・写真等があると便利。既にあるのかもしれませんが私の周辺で

- はみたことがない。気づきにくいのかもしれない場合はアピールの仕方。
- ・ 区民避難所としての情報をもっと詳しく公開してほしい。(スペース、収容人数、海抜、備蓄品など)。港区ホームページの充実と正確性。
- ・ 施設利用の常連者の割合がどのくらいであるか施設によっても異なると想像しますが、施設の存在や告知に注力して、出来るだけ、幅広い層の方に利用して頂きたいと思います。
- ・ 港区は多くの公共施設があり、様々なイベント等行っていますが、具体的にその施設が「なんの ための施設か」「どんなことができるのか」など自分で調べないと知るチャンスが少ない様に感じ るので、もっと施設についての案内等(利用方法など)あるといいなと思います。
- 何か新しい施設を作る前に必ず区民にきいてほしい。
- ・ 広報紙などマンション住まいでも個別のポストに入れてほしい。今は図書館に行ってみてくるため。
- ・ 港区の催し物を駅構内に貼って欲しい(もしくはスーパーなど)。でないと知るよしが無い。せっかくやっていても見過ごしたり、たまたま知ったことが多かったです。
- ・ 区の施設一覧をまとめた資料はありますか? 施設ごとに行っているイベント等まとめたものが 欲しいです。
- ・ 公共施設の案内や、イベント開催等を通じて、どのような公共施設があるのかを区民に知っても らうことが重要だと思います。
- ・ 知らない施設が多いので、まずは周知を徹底してほしい。HPより広報紙の方が重要性が高いと 感じてチェックするので、広報紙等ではなく「重要なお知らせ」として配布して貰えた方があり がたい。
- ・ 港区内にある施設を知り切れていない気がしています。よく利用する場所がかたよっていますの で、もっとどんな施設があるのか情報提供していただきたいです。
- ・ 最新の情報を簡潔にまとめた冊子があると良いと思います。冊子というより紙ペら1枚のような、 安価なもので良いので実用性のあるものを配布していただきたいです。
- ・ 公共施設についての案内は公共施設へ行かないと入手できないことが多いのでホームページやS NSなどで積極的に発進してほしい。
- ・ 区内地図で見せて欲しい。住所だけだと調べなおさなければならない、名称が変わっているとど こだかわからない。住民団体で登録していても区民センターの予約抽選があり利用できないこと がある。
- ・ 各公共施設の総合有益性・存価価値性(利用者満足度を反映した)を示した総合評価書があって も良いと思う。区の内部資料としてあるかもしれませんが。→中長期的な統廃合や(質問票の) 問11にあるような複合機能施設につながればよい。
- ・ 港区の公共施設についてほとんど知りませんでした。もっと身近に施設があれば。だれかの為に つくられたものですから仕方がないですね。もう少し宣伝した方が良いと思いました。
- ・ SNSなどの情報発信がもっと活発になるとよいです
- インターネットでの情報、見やすさを充実させてほしい。
- HP見づらいです。画面構成など工夫してください。
- 利用室内の情報が少なく誰が利用できるのか、どのように利用・活用できるのかが分からない。
- ・ 大人から子供までが楽しむことが出来るように、利用者の声や要望を聞きながら積極的に利用を 呼び掛けるようにして欲しい。
- ・ 養護施設(学校、介護等)の定員と実際の人員を公表してほしい。養護学校などには他在籍からの越境入学が多いと聞きます。外国人の生活保護とあわせて議論してほしい。

施設白書について

- ・ SNSで港区民ニュースをフォローさせて頂いていますが、刊行物で各施設の利用案内等情報を 載せて頂くことは有り難いです。
- 2020 年「港区公共施設白書」を刊行とのことよいと思います。どのような施設があり利用者がどのくらいいるのかなど知りたいと思います。いろいろな意味でのバリアフリーである施設があったらいいなと思います。そこへ行けば何か新しいことを知ることができるような様々な人が生きていると知れるような所。
- ・ 公共施設(建物)については、メンテナンスの費用・手間・及びメンテナンスするための部材並 びに職人の確保が最も考慮されるべきだと思います。将来にわたる見直しをわかりやすく「白書」 に情報として掲載いただける事を希望いたします。
- 白書はホームページに公開してほしい。(PDF)
- ・ ランニングコストをいかに適正にしていくかが気になります。ハード面でのメンテナンスのしや すさを建設計画時に、施行業者に競わせることが重要だと思います。「無駄に複数のエレベーター を設置しない」「数年に一度必ず実施する外壁塗装のし易さ」「いかに人手をかけないで夜間警備 を実施できるか」「窓ガラスの清掃のし易さ」など。これを先述の「公共施設白書」に掲載しいか にコストカットしたかをアピールして頂きたい。
- ・ 無駄なコスト削減の観点から、上記白書は冊子ではなく HP など、電子のものにして頂きたいです。

本アンケートについて

- ・ (公共施設を)ほぼ利用することがない(日常生活で必然性がなく、存在も知らないものもある) ので、質問の選択肢があてはまるものがなく答えづらい。
- ・ 質問票の(1)の問 $1\sim4$ はざっくりな質問で答えられません。
- ・ 区民のアンケートを収集し、対応することはすばらしい事だと思います。継続してください。
- ・ このようなアンケートはできるだけ Web にした方が費用もかからず良いのではと思います。
- ・ それぞれ目的が違うので、公共施設とひとくくりにしてアンケートを取っても正確な意見を集約 できないのではないか。
- ・ 人口が増えているであろうことは林立しているタワービルを見れば感覚的にもわかる。公共施設を増やさなければならない事は当然予算も増えるでしょう。アンケート全体から予算をあまり使わずに民間に任せたり、簡易なものでもやむを得ないという方向に誘導しようとしているように感じた。日本一の富裕区が多額の補助金を算出する一方で、区民サービスにかかわる物にこんないじましいアンケートで納得させようとしているのかと大変残念! 税金は住民のためにこそ使ってほしい。税収がふえるのか減るのかなども明確にしたうえでアンケートしてほしい。
- ・ ①公共施設のソフト面(サービス内容、職員の質、業者も含む、多数応募の場合の抽選の公開サービス別利用者数等)に関するアンケートも実施して欲しい。②ハード(建物)とソフト(サービス)の両面からの充実が求められると思うからです。
- ・ このようなアンケートの報告書は、紙で発行しなくても区のHPなどで発表していただくと、経 費削減、環境負荷低減になると思います。
- ・ 公共施設を増やさねばならないのは人口増加が著しいからではないでしょうか。人口増加の為の 施策はそろそろ考え直すべき時期なのではないかと考えます。(中央区なども方針転換していると

- か)。次のアンケートでは是非人口増加施策の是非を取り上げてください。
- ・ 日頃公共施設(建物)についてはあまり意識を向けたことはありませんでしたが、改めて港区と して考える良い機会となりました。人口動態の変化に柔軟に対応出来ることが区民のより良い暮 らしに繋がると思います。

その他のご意見

- ・ 港区は高層ビル等の建設が進み、高齢者や子育てをしている家族が安心して暮らしていける様になっていない。学校も統廃合が進みビルの谷間を歩いて登校している子が多いのではないか。どの子も安心して安全に学校に通え、安心して保育園に子を預けられるよう、区の考え方を改めて欲しい。
- ・ 人口が増加しすぎないように対策する必要があるのでは?
- ・ 公共施設の整備より違う方面税金を安くするとか子供の為、個人の住宅をもっと安くかえる様にしてほしい。
- ・ 周辺に(建設現場)迷惑を掛けない工事にしてほしい。ありがとうございました。
- ・ 本文書でも区内人口増を強調している割には場当たり的子供がかわいそう。将来展望が見えない。 これでは、区税が他自治体にさらに流れる懸念を抱く。

4 資料 調査票

令和元年度(2019年度) 区政モニターアンケート

[テーマ]

公共施設(建物)について

ご回答にあたってのお願い

- ●あて名のご本人がお答えください。
- ●回答のご記入は、以下の要領でお願いいたします。
 - ① 濃い鉛筆か黒または青のボールペン・万年筆をお使いください。
 - ② ご回答は、直接このアンケート調査票にご記入ください。
 - ③ ご回答は、あてはまる項目の番号を〇で囲んでください。なお、数が指定されている場合は、指定された数だけ選んでください。
 - ④ ご回答で「その他」を選択した場合は、その番号を〇で囲み、()内に具体的な内容をご記入ください。
- ●ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、 **令和2年1月14日(火)まで**に郵便ポストへご投函ください。

令和元年(2019年)12月 港区企画経営部区長室

公共施設(建物)に関するアンケートについて

港区の人口は、すべての世代で増加が続き、8年後の令和9(2027)年には、30万人を超える見込みです。

区は、時代の変化に対応し、限られた財源の中で、公共施設の安全・安心を最優先に、 質の高い行政サービスを提供するため「港区公共施設マネジメント計画 *1」に基づいて、 公共施設の計画的な維持管理に取り組んでいます。

本アンケートは、より効果的・効率的な公共施設マネジメントを推進していくため、 区民の皆様から公共施設(建物)について感じている思いやご意見を伺い、今後の取組 の参考にさせていただくものです。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

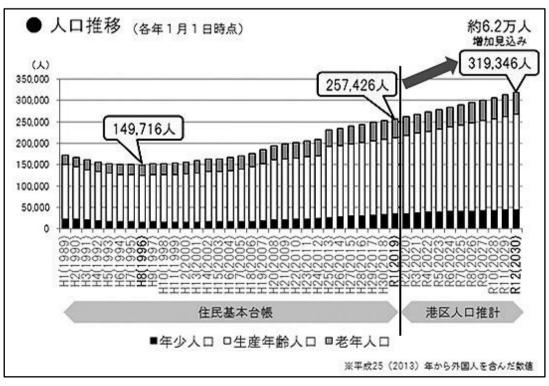
※1 公共施設の整備・活用の考え方、維持管理の進め方などを示した計画です。

アンケートの前に

公共施設(建物)に関するアンケートにご回答をいただく前に、港区のおかれている状況について簡単に説明いたします。

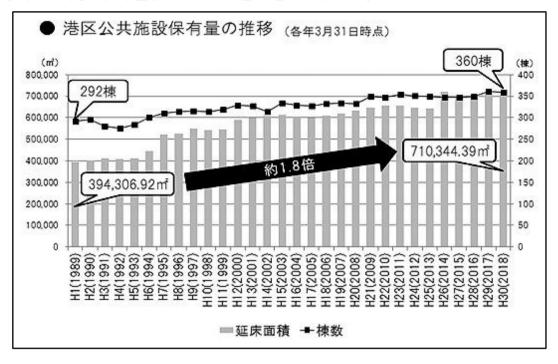
1 港区の人口は、令和 12 (2030) 年までに 6.2 万人増加見込み

港区の人口は、平成8(1996)年以降、継続して増加しています。区の推計では、 今後も増加する見通しで、令和12(2030)年には現在の人口から約6.2万人増加 する見込みです。



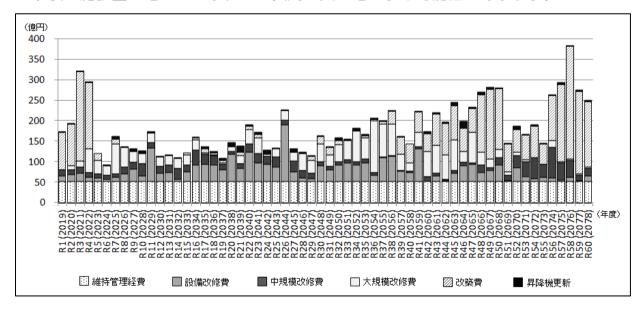
2 港区の施設量は、30年間で床面積が1.8倍へ

港区の施設量も継続的に増加しており、平成元(1989)年度から平成30(2018)年度までの間で、床面積が約1.8倍に増加しました。



3 公共施設(建物)に係る今後の経費は、年間約90億円以上

港区の公共施設(建物)全体(現在、整備を予定しているものを含む)を、将来にわたり維持しようとすると、支出の少ない年度でも約90億円以上かかる見通しです。 今後の施設量の増加により、この費用は更に増加する可能性があります。



次ページからのアンケートに、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

■ あなたご自身のことについて

F1 あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。あてはまるもの1つにOをつけてください。

1. 19 歳以下

5. 35~39 歳

9.55~59歳

2. 20~24 歳

6.40~44歳

10. 60~64 歳

3. 25~29 歳

7. 45~49 歳

11. 65~69 歳

4. 30~34 歳

8.50~54歳

12. 70 歳代以上

F2 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。あてはまるもの1つにOをつけてください。

1. 自営業・家族従業者

3. 学生

5. 無職

2. 会社員・公務員・パートなどの勤め人

4. 家事専業

6. その他

F3 あなたがお住まいの地区は、どの地区ですか。あてはまる地区名の番号<u>1つに</u>Oをつけてください。

地区名	町丁目
1. 新橋	東新橋、新橋、西新橋
2. 虎ノ門・愛宕	虎ノ門、愛宕
3. 浜松町·芝公園	浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目
4. 芝	芝
5. 三田	三田1~3丁目
6. 東麻布・麻布台・六本木	麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木 1 ~ 4 丁目
7. 麻布十番・元麻布・六本木	麻布十番、元麻布、六本木 5 ~ 7 丁目
8. 南麻布	南麻布
9. 西麻布	西麻布
10. 赤坂	元赤坂、赤坂
11. 青山	南青山1~2丁目、北青山1~2丁目
12. 南青山	南青山3~7丁目、北青山3丁目
13. 三田·高輪	三田4~5丁目、高輪1~2丁目
14. 高輪	高輪3~4丁目
15. 白金	白金
16. 白金台	白金台
17. 芝浦·海岸	芝浦、海岸2~3丁目
18. 港南	港南
19. 台場	台場

F4 あなたは港区に住んで何年になりますか。あてはまるもの1つにOをつけてください。

1. 1年未満

4. 5~10年未満

2. 1~3年未満

5. 10~20 年未満

3. 3~5年未満

6. 20 年以上

F5 あなたは下記の港区施設を、この一年以内でどれくらい利用しましたか。施設ごとの利用 頻度について、あてはまるものを下記から選択して〇をつけてください。また、自宅から の移動手段と所要時間の目安を記入してください。

選択肢

 ア. 週に1回以上利用する
 イ. 月に1回以上利用する

 ロ. ケに4回以上利用する
 エ. 利用したことがない

ウ. 年に1回以上利用する

エ. 利用したことがない

記入例

施設分類	施設の一例	利用頻度	移動手段と所要時間
庁舎	各地区総合支所	ア・イウェ	ちぃバスと徒歩で 20 分

簡単に移動手段と所要時間を記入してください。↑

施設分類	施設の一例	利用頻度	移動手段と所要時間
庁舎	港区役所 本庁舎	ア・イ・ウ・エ	
庁舎	各地区総合支所 ※1	ア・イ・ウ・エ	
文化系施設	区民センター(ホール含む) 区民協働スペース	ア・イ・ウ・エ	
高齢者福祉施設	いきいきプラザ ^{※2} 高齢者在宅サービスセンター	ア・イ・ウ・エ	
子育て支援施設	子育てひろば **3 子ども家庭支援センター	ア・イ・ウ・エ	
学校施設	小中学校の体育館・プールの 一般開放の利用	ア・イ・ウ・エ	
スポーツ施設	スポーツセンター 運動場 武道場	ア・イ・ウ・エ	
社会教育系施設	図書館 郷土歴史館 生涯学習センター	ア・イ・ウ・エ	
その他	(具体的に)	ア・イ・ウ・エ	

- ※1 港区は、総合支所制度をとっており、芝地区、麻布地区、赤坂地区、高輪地区、芝浦港南地区と 5つの管轄にわかれ、各地区に総合支所があります。
- ※2 主に高齢者を対象とした福祉施設です。
- ※3 主に子育て親子を対象とした施設です。(児童館・中高生プラザに併設するものも含みます。)

(1)公共施設(建物)の現状について

- **問1** 公共施設(建物)やその設備の充実度(品質)について、全般的にどのように感じていま すか。あてはまるもの1つに0をつけてください。
 - 1. 充実している(品質がいい)
- 4. どちらかといえば充実していない
- どちらかといえば充実している
 充実していない(品質が悪い)
- 3. ちょうど良い、妥当である
- **問2** 公共施設(建物)の広さについて、全般的にどのように感じていますか。あてはまるもの 1つに0をつけてください。
 - 1. 広い
- 2. やや広い
- 3. ちょうど良い
- 4. やや狭い
- 5. 狭い

)

- 問3 公共施設(建物)の利用しやすさ(混雑具合や予約の取りやすさ)について、日頃どのよ うに感じていますか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。
 - 1. いつも利用できる
- 2. 利用できないときがある
- 3. ほとんど利用できない
- **問4** 日頃、利用する公共施設(建物)への距離について、どのように感じていますか。あては まるもの1つに0をつけてください。
 - 1. 遠い
- 2. やや遠い
- 3. やや近い
- 4. 近い
- **問5** 身近な公共施設(建物)として、不足していると思う施設はありますか。あてはまるものに ○をつけてください。(複数回答可)

施設分類	施設の一例
1. 区民活動施設	区民センター・区民協働スペース
2. ホール施設	区民センターホール
3. 高齢者福祉施設	いきいきプラザ・高齢者在宅サービスセンター
4. 障害者福祉施設	放課後等デイサービス事業所・生活介護事業所
5. 子育て支援施設	子育てひろば・子ども家庭支援センター
6. 保育施設	保育園・保育室
7. 子どもの施設	児童館・中高生プラザ
8. スポーツ施設	体育館・プール・武道場
9. その他	(具体的に)

- **問6** 区は限られた財源の中で、公共施設の充実に取り組んでいく必要があります。その際に、 最も重視することが必要と思われるのは、下記のどれですか。あてはまるもの1つに〇を つけてください。
 - 1. 施設の量を増やすより、建物や設備の質を良くして欲しい。
 - 2. 建物や設備は簡素でも良いので、施設の量を増やして欲しい。
 - 3. 施設の量と建物や設備の質は、バランスをとって欲しい。
 - 4. その他(具体的に

(2)公共施設整備の新たな手法について

建物の新築には、開設までに時間がかかり、膨大な工事費用が必要です。そのため、建物を 新築する代わりに、以下のような手法を採用する事例が全国的に増えています。港区において も、今後の人口増加等に備えて、新たな整備手法を検討しています。ついては、以下の整備手 法について、どのような印象をお持ちかお伺いします。

問7 現在は需要があるため施設が必要ですが、 長期的な利用が見込まれない場合がありま す。その際、右写真のような簡易な建物を 民間事業者に整備してもらい、一定期間、 建物自体を賃貸する手法について、どのよ うにお考えですか。あてはまるもの1つに ○をつけてください。



- 1. 賛成
- 2. どちらかといえば賛成
- 3. どちらかといえば反対
- 4. 反対
- 5. どちらともいえない
- **問8** 問7の回答において、3、4を選択された方に質問です。懸念される事項としてあてはまる ものに〇をつけてください。(複数回答可)
 - 1. 安全性
- 2. サービス水準
- 3. バリアフリー対応

- 4. 施設の継続性 5. その他(具体的に
- **問9** 民間の既存建物の一部(1フロアや1室等)を借りて、区がサービスを提供する手法につい
 - 1. 賛成
- 2. どちらかといえば賛成

て、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

3. どちらかといえば反対

- 4. 反対
- 5. どちらともいえない
- **問10** 問9の回答において、3、4を選択された方に質問です。懸念される事項として、あては まるものに〇をつけてください。(複数回答可)
 - 1. 安全性
- 2. サービス水準
- 3. バリアフリー対応

- 4. 施設の継続性 5. その他(具体的に
- **問11** 既存施設を改修して、別の用途で利用することについて、どのようにお考えですか。あて はまるもの1つに0をつけてください。

例:旧氷川小学校 → 赤坂子ども中高生プラザ、特別養護老人ホームサン・サン赤坂

旧桜田小学校 → 生涯学習センター(ばるーん)

- 1. 賛成
- 2. どちらかといえば賛成
- 3. どちらかといえば反対

- 4. 反対
- 5. どちらともいえない

	1.	安全性	2. サービ	ス水準	3. バリアフリー対応					
	4.	施設の継続性	5. その他((具体的に)				
	(3)	情報発信について								
	区は、令和2(2020)年度に、公共施設の様々な情報を示した「港区公共施設白書」を刊行する予定です。ついては、掲載内容を充実させ、より効果的に情報を発信するため、ご意見をお伺いします。									
問	13	次のうち、公共施設 のにOをつけてくだ	—		に知りたい情報はありますか。	あてはまるも				
	1.	公共施設(建物)に	係る費用	6.	公共施設(建物)のバリアフ	リー対応状況				
	2.	公共施設(建物)の	床面積	7.	公共施設(建物)の一覧					
	3.	公共施設(建物)の	安全性	8.	各公共施設の利用案内					
	4.	公共施設(建物)の発	銭りの耐久予:	想年数 9.	各公共施設の年間利用者数					
	5.	公共施設(建物)の	環境配慮状況	10.	その他(具体的に)				
問	14	公共施設(建物)に関われている。(複		、日頃、何 ⁻	で入手していますか。あてはま	るものにOを				
	1.	区の広報紙		6. フェ	イスブック、ツイッターなどS	SNS				
	2.	区のホームページ		7. 新聞	・テレビなどのマスコミ					
	3.	区が開催するイベン	٢	8. 区の	職員、民生委員、町会、知人等	F				
	4.	案内チラシやパンフ	レット	9. その	他(具体的に					
	5.	町内の掲示板				J				
問	15	公共施設(建物)に	ついて、ご意	見等ありま	したら自由にご記入ください。					
		ご協力いた	だきまし	て、あり)がとうございました	0				
		同	封の封筒に	- 入わ. ti	7手は貼らずに					

問12 問11の回答において、3、4を選択された方に質問です。その理由として、あてはまるも

のに〇をつけてください。(複数回答可)

令和2年1月14日(火)まで にご投函ください。

刊行物発行番号 31225-5861

令和元年度(2019年度) 区政モニターアンケート調査報告書

令和 2 年 (2020年) 3 月発行

発行 港区企画経営部区長室 東京都港区芝公園 1 - 5 - 25 電話 (03) 3578-2111 (代表)

区の木



ハナミズキ

■ミズキ科 北米原産 外来種 落葉広葉樹

区の花



アジサイ

■ユキノシタ科 日本(関東南部)原産 落葉広葉樹 1.5 ~ 2.0m



バラ

■バラ科 日本、中国、欧州原産 常緑落葉低木つる



港区のマークは、昭和24年7月30日に制定されました。 旧芝・麻布・赤坂の三区を一丸とし、その象徴として 港区の頭文字である『み』を力強く、図案化したものです。